

令和5年度

教育委員会の自己点検・評価報告書

【令和4年度事業】

令和5年10月

甲斐市教育委員会

# 目 次

	ページ
第 1 教育委員会の自己点検・評価について	
1. 点検・評価の概要 - - - - -	1
2. 点検及び評価の内容 - - - - -	1
3. 評価の基準 - - - - -	1
4. 評価の視点 - - - - -	1
5. 報告書の公表 - - - - -	1
第 2 教育委員会の活動及び運営状況	
1. 教育委員会委員構成 - - - - -	2
2. 令和 4 年度教育委員会定例会、臨時会付議議案 - - - - -	2
3. 令和 4 年度教育委員会委員活動報告 - - - - -	3
第 3 点検・評価シート	
1. 令和 5 年度甲斐市行政評価（事務事業評価）における点検・評価	5
2. 教育委員会事業（創甲斐教育推進事業）点検・評価 - - - - -	9
資料 令和 4 年度創甲斐教育推進事業実績 - - - - -	4 4

# 第1 教育委員会の自己点検・評価について

## 1 点検・評価の概要

地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第26条第1項の規定に基づき、令和4年度における甲斐市教育委員会の事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について報告するものです。点検及び評価の具体的な項目や指標、議会への報告や公表の方法については、特に国が基準を定めることは行わず、各教育委員会が実状を踏まえて決定することとされています。

## 2 点検及び評価の内容

市が実施する政策、施策、事務事業について評価・検証を行う『行政評価』における教育委員会内の事務事業評価結果と、甲斐市の教育を推進するための基本指針である『第2次創甲斐教育推進大綱』に基づく具体的施策として実施している事業の点検・評価結果を記載しています。

評価対象事業件数は、『行政評価』における事務事業評価が4件、『第2次創甲斐教育推進大綱』に関する事業評価が34件、合計38件となります。

## 3 評価の基準

点検・評価

事業の方向性

A:拡大 B:業務改善 C:現状維持 D:統合 E:縮小 F:休廃止

## 4 評価の視点

創甲斐教育推進大綱事業の施策項目の指標と教育委員会内の事務事業をもとに、実績値及び取組内容と目標値を踏まえて、分析評価を行います。

## 5 報告書の公表

甲斐市のウェブサイト及び議会で公表します。

## 第2 教育委員会の活動及び運営状況

### 1 教育委員会委員構成

職名	氏名	任期	備考
教育長	横森 貴志	令和4年4月1日～令和5年3月31日	
職務代理者	金子 初男	令和元年12月26日～令和5年12月25日	11/3 から職務代理者
委員	中込 正久	令和2年11月3日～令和6年11月2日	
委員	米山 祐希	令和3年11月3日～令和7年11月2日	
委員	小林 啓子	令和4年12月25日～令和8年12月24日	11/2 まで職務代理者

### 2 令和4年度教育委員会定例会、臨時会付議議案

No.	件名	提出日	定例会	担当課
			臨時会	
1	令和4年度甲斐市生涯学習推進計画(案)について	4月28日	定例会	生涯学習文化課
2	甲斐市スポーツ推進計画《令和4年度改定版》(案)について	〃	〃	スポーツ振興課
3	令和4年度甲斐市図書館事業推進計画(案)について	〃	〃	図書館
4	令和4年度甲斐市立小中学校学校評議員の委嘱について	5月24日	〃	教育総務課
5	令和4年度双葉西小学校学校運営協議会委員の任命について	〃	〃	学校教育課
6	令和4年度要保護・準要保護児童生徒の認定について	6月28日	〃	〃
7	令和4年度要保護・準要保護児童生徒の認定について	7月27日	〃	〃
8	令和4年度要保護・準要保護児童生徒の認定について	9月27日	〃	〃
9	教育長職務代理者の指名について	10月31日	〃	教育総務課
10	令和4年度要保護・準要保護児童生徒の認定について	11月25日	〃	学校教育課
11	令和4年度就学援助費(令和5年度入学準備費)の認定について	12月22日	〃	〃
12	令和4年度要保護・準要保護児童生徒の認定について	1月25日	〃	学校教育課

13	令和4年度要保護・準要保護児童生徒の認定について	2月22日	〃	学校教育課
14	甲斐市中学校部活動地域移行協議会設置条例の制定について	〃	〃	〃
15	甲斐市スポーツ施設使用料条例の一部改正について	〃	〃	スポーツ振興課
16	教育長の辞職について	3月8日	臨時会	教育総務課
17	令和4年度要保護・準要保護児童生徒の認定について	3月24日	定例会	学校教育課
18	令和5年度甲斐市学校教育指導方針(案)について	〃	〃	〃
19	令和5年度甲斐市生涯学習推進計画(案)について	〃	〃	生涯学習文化課
20	令和5年度甲斐市スポーツ推進計画(案)について	〃	〃	スポーツ振興課
21	令和5年度甲斐市図書館事業推進計画(案)について	〃	〃	図書館

### 3 令和4年度教育委員会委員活動報告

#### (1) 学校訪問

教育委員会では、学校の様子について実地見聞を行う中で、教育行政の課題を把握し、改善等を図ることを目的に、市内全小中学校へ学校訪問を行いました。

月	日	曜日	午前	午後
5	25	水	竜王中学校	玉幡中学校
	26	木	双葉東小学校	
6	1	水	双葉中学校	
	10	金	竜王西小学校	
	13	月	竜王東小学校	
	24	金	双葉西小学校	
	27	月		竜王小学校
	28	火	竜王南小学校	
	29	水	竜王北小学校	竜王北中学校
7	5	火	玉幡小学校	
	7	木	敷島南小学校	敷島小学校
	8	金	敷島中学校	敷島北小学校

## (2) 学校行事・研修会等への参加

月	日	曜日	内 容
4	1	金	教職員着任式
	26	火	中北地区教育委員会連合会定期総会・研修会
6	24	金	第1回管理主事訪問
	30	木	第1回中北地区地域教育推進連絡協議会
	—	—	関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会(書面開催)
7	22	金	山梨県市町村教育委員会連合会第1回理事会
8	—	—	中北地区教育委員会連合会第1回理事会(書面開催)
10	27	木	中北地区地域教育フォーラム
11	11	金	第2回管理主事訪問
	—	—	山梨県市町村教育委員会連合会秋季研修会(動画視聴)
1	6~11	金~水	教職員人事地教委ヒアリング
	8	日	令和5年二十歳の集い
	30	月	第1回人事異動地教委意見聴取
2	13	月	山梨県市町村教育委員会連合会第2回理事会
	—	—	山梨県市町村教育委員会連合会定期総会及び春季研修会(書面開催及び動画視聴)
	—	—	中北地区教育委員会連合会第2回理事会(書面開催)
3	9	木	市立中学校卒業式
	17	金	市立小学校卒業式
	24	金	教職員離任式

## (3) 総合教育会議の開催

平成27年4月に施行された「地方教育行政組織及び運営に関する法律」に基づき、首長と教育委員会で構成される会議であり、教育行政の大綱や重点的に講ずべき施策等について協議・調整を行い、教育行政の方向性を共有し、一致して執行にあたることを目的に、年2回開催します。

No.	件 名	開 催 日	担 当 課
1	未来に向けた地方創生連携事業(学官連携)について	10月31日	経営戦略課
2	甲斐市適応指導教室 オークルーム について	〃	学校教育課
3	コロナ禍及び原油価格・物価高騰に伴う教育事業への対策について	2月7日	経営戦略課
4	中学校における部活動の地域移行について	〃	学校教育課

### 第3 点検・評価シート

#### 1. 「令和5年度甲斐市行政評価(事務事業評価)」における点検・評価

「令和5年度甲斐市行政評価(事務事業評価)」において実施した令和4年度の教育委員会関係の事務事業の評価及び検証した結果について記載しました。

事業名		小学校施設整備費	担当課	教育総務課
事業概要		小学校(11校)の施設整備に関する経費		
事務事業の計画	取組要旨	児童・教職員等がより良い環境で学習等ができるよう教育実施の場である学校施設の適正な維持管理を行い、施設の不具合等により適正な義務教育の実施が妨げられないようにする必要がある。		
	取組指標	今後も児童・教職員等がより良い環境で学習等ができるよう学校施設の適正な維持管理を行うとともに施設の改修を計画的に進めていく。		

事務事業の実行	分類	目標事項	令和4年度		令和5年度	令和6年度
			目標値	実績値	目標	目標
事務事業の実行	成果指標	1 修繕工事実施率 (修繕工事件数÷修繕要望件数)	28%	24%	28%	28%
	活動指標	1 修繕要望件数 (11校×7件)	77件	79件	77件	77件
		2 修繕工事件数 (11校×2件)	22件	19件	22件	22件

分析 (評価の理由)	学校教育を支える環境づくりとして学校施設の充実を図ることは必要不可欠であると考え。	評価	C
---------------	---	----	---

事業名	中学校施設整備費	担当課	教育総務課
事業概要	中学校(5校)の施設整備に関する経費		
事務事業の計画	取組要旨	児童・教職員等がより良い環境で学習等ができるよう教育実施の場である学校施設の適正な維持管理を行い、施設の不具合等により適正な義務教育の実施が妨げられないようにする必要がある。	
	取組指標	今後も児童・教職員等がより良い環境で学習等ができるよう学校施設の適正な維持管理を行うとともに施設の改修を計画的に進めていく。	

事務事業の実行	分類	目標事項	令和4年度		令和5年度	令和6年度
			目標値	実績値	目標	目標
事務事業の実行	成果指標	1 修繕工事実施率 (修繕工事件数÷修繕要望件数)	28%	16%	28%	28%
	活動指標	1 修繕要望件数 (5校×7件)	35件	43件	35件	35件
		2 修繕工事件数 (5校×2件)	10件	7件	10件	10件

分析 (評価の理由)	学校教育を支える環境づくりとして学校施設の充実を図ることは必要不可欠であると考える。	評価	C
---------------	--	----	---



事業名	創甲斐教育推進事業	担当課	学校教育課
事業概要	国語力向上、ICT教育推進、豊かな学び豊かな育ち推進、甲斐っ子応援教室、不登校対策、自学講座等		
事務事業の計画	取組要旨	社会の状況が大きく変化する中で、子どもたちの「豊かな心」「確かな学力」「健やかな体」をはぐくみ、生きる力と甲斐市で育っていく誇りを身につけた人づくりに努める必要がある。	
	取組指標	「心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり」、「人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり」、「だれもが安心して学べる教育環境づくり」を基本目標に掲げて「創甲斐教育」の振興を図る。	

事務事業の実行	分類	目標事項	令和4年度		令和5年度	令和6年度
			目標値	実績値	目標	目標
成果指標	1	国語についての理解の状況(小学校)	95%	87%	95%	95%
	2	国語についての理解の状況(中学校)	88%	88.5%	88%	88%
活動指標	1	研究指定校等事業数	11事業	11事業	10事業	10事業
	2	自学講座の受講者数	140人	180人	140人	140人

分析 (評価の理由)	GIGAスクール構想による一人一台端末の導入と活用の推進、不登校児童生徒数の増加等の教育的諸課題は多岐にわたっている。このような状況から、学校現場への支援や取組の推進は必須であり、今後も引き続き現状を把握しながら事業を推進していく必要がある。	評価	<b>B</b>
---------------	---	----	----------

事業名	市単独学校教育支援員等配置事業	担当課	学校教育課
事業概要	学校教育支援員、学力向上支援スタッフ、スクールサポートカウンセラー配置、部活動顧問報酬等		
事務事業の計画	取組要旨	複雑化する社会環境の中、家庭・家族の在り方も個別化されてきた。様々な家庭環境で過ごしてきた児童生徒をだれ一人取り残さず、誰もが安心して学ぶ環境づくりのために学校現場への人的補充は急務の課題である。様々な立場で任用をすすめることで、よりきめ細やかな支援を可能にすることができる。	
	取組指標	学校教育での児童生徒の学習を補助する立場として、学校教育全般に関わる諸活動を様々な視点からフォローする。授業支援を主とする者、部活動支援を主とする者、生徒指導(見守り活動)支援を主とする者と形態は様々であるが、甲斐市で育つ児童生徒の育成に資するための支援を行う。	

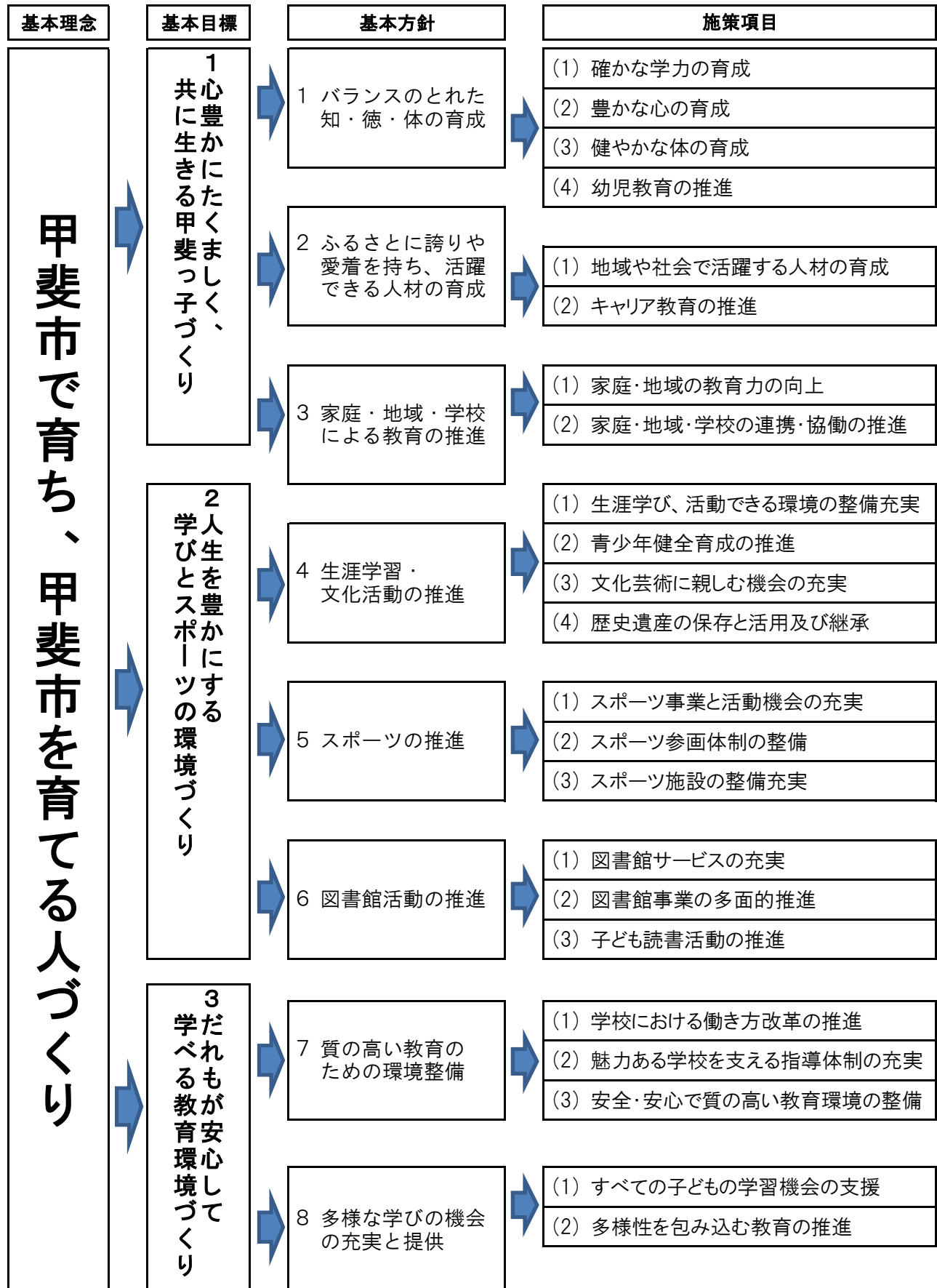
事務事業の実行	分類	目標事項	令和4年度		令和5年度	令和6年度	
			目標値	実績値	目標	目標	
	成果指標	1	予算を有効活用できる最大限の人的配置を行う。	95%	100%	95%	100%
	活動指標	1	地教委訪問等、学校を訪問のする際に面談を実施する。	2回	2回	2回	2回

分析 (評価の理由)	人手不足が叫ばれている学校現場。特に昨今は、正教員さえ満足に配置できない状況もみられている。その様な状況からも学校現場に余裕ある人的配置は必須であり、今後も安定した人材確保・人的配置を検討していく必要がある。	評価	<b>B</b>
---------------	--	----	----------

## 2. 「創甲斐教育推進事業」の点検・評価

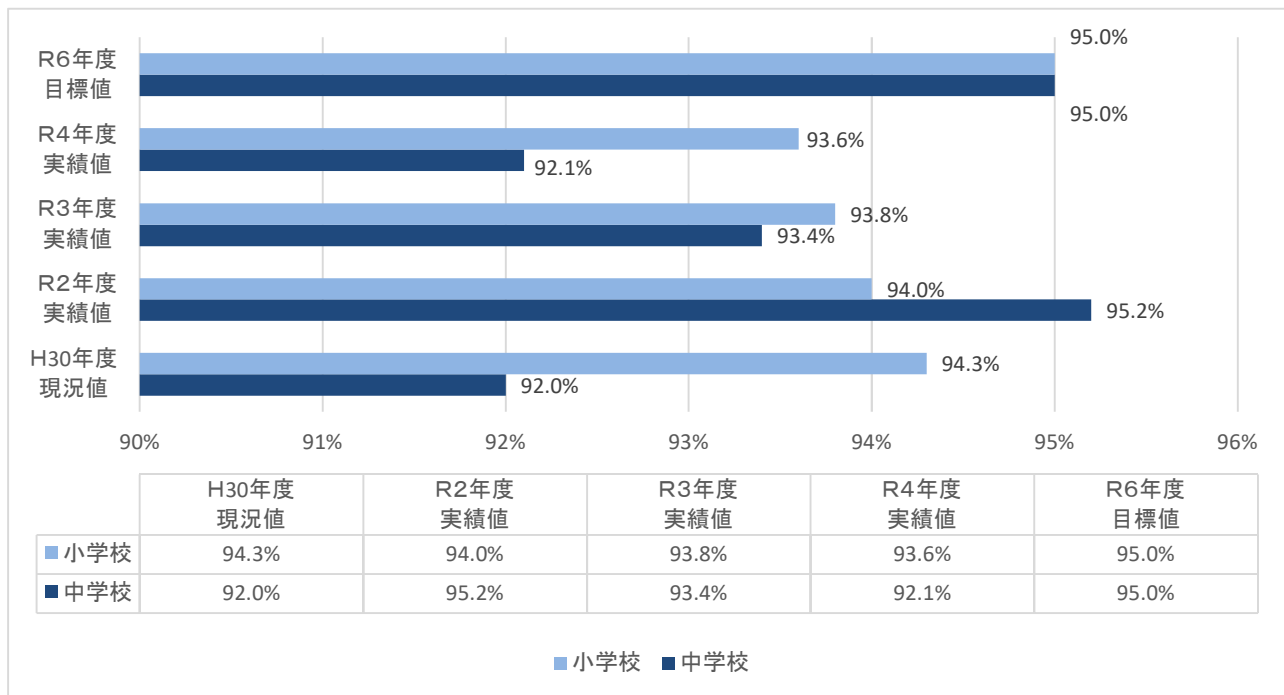
第2次創甲斐教育推進大綱事業において施策項目、指標をもとに、実績値及び取組内容と目標値を踏まえて、分析評価した結果を記載しました。

### 【施策の体系】



基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	学校教育課
施策項目	(1)	確かな学力の育成	

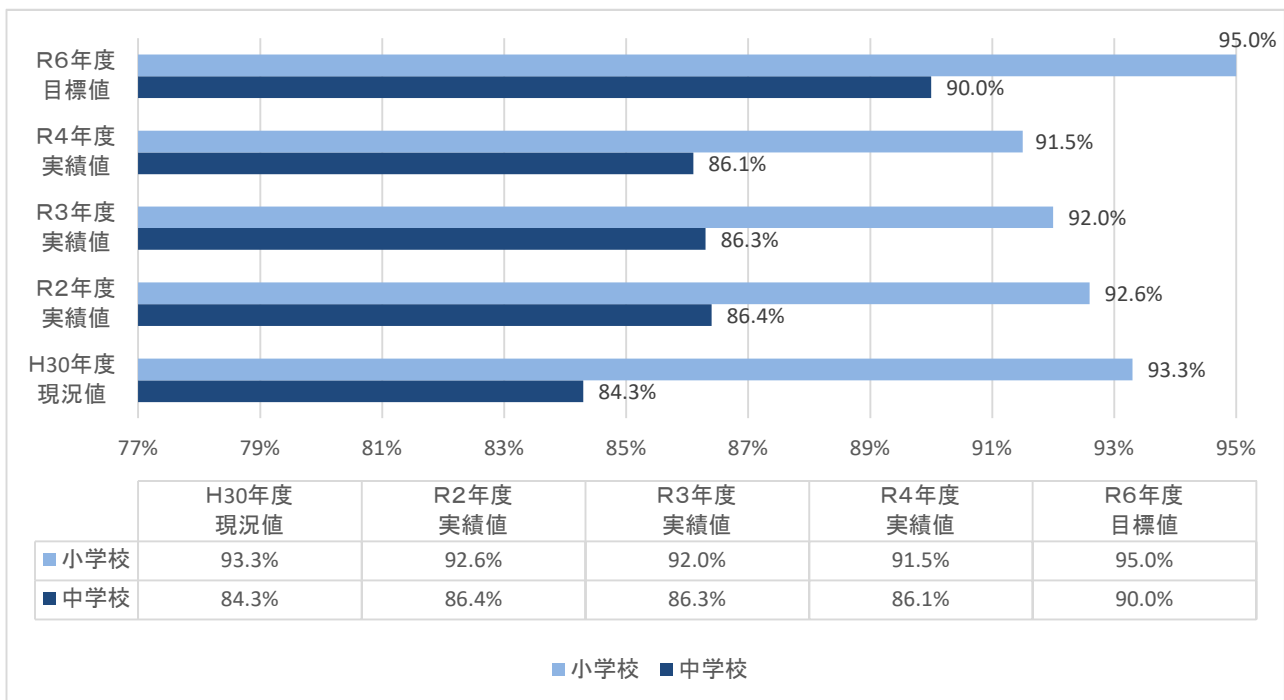
目標となる指標	1	甲斐市学校評価・児童生徒用アンケートにおける「国語の授業の内容はわかりますか」の設問に「とてもわかる」「わかる」と回答した児童生徒の割合
取組内容	「表現力の向上」を目指す中で、思ったこと、感じた事を相手に伝えるために、発達段階に応じた文章表現や思考をまとめる記述の仕方を学習し表現方法を工夫する手立てを講じた。	



分析・評価	一人一台端末を活用し、他者との意見交換をする場面は増加した。しかし、端末の使い方の面でまだまだ手探りの状態が続いているため、効果は十分ではないと考える。教師の発問を工夫することで、個の考えを全体に広げる工夫を講じることができた。	評価	<b>C</b>
-------	--	----	----------

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	学校教育課
施策項目	(1)	確かな学力の育成	

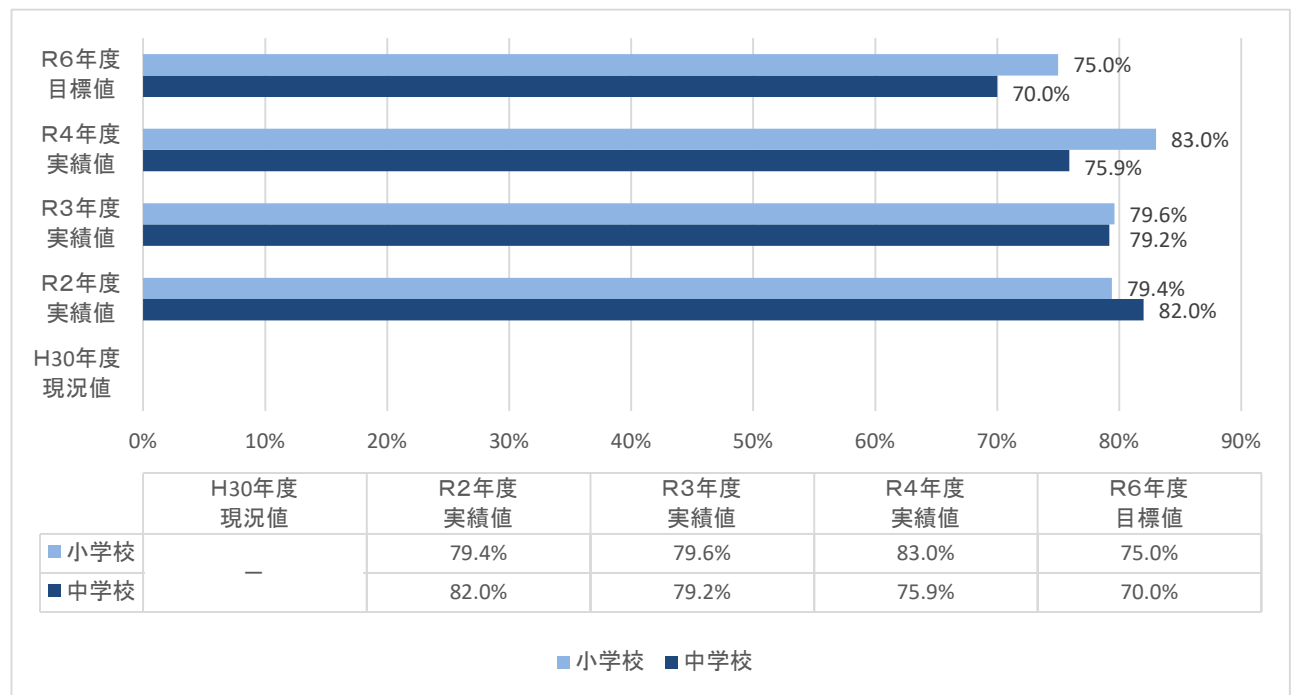
目標となる指標	2	甲斐市学校評価・児童生徒用アンケートにおける「算数(数学)の授業の内容はわかりますか」の設問に「とてもわかる」「わかる」と回答した児童生徒の割合
取組内容	図形の学習などでは、教師用デジタル教科書を用いて、具体的に操作し、示すことで理解につなげる工夫をした。学習内容が量的・質的により高度になる中学校では、基礎的な内容と応用的な内容との時間配分に工夫した。	



分析・評価	小学校段階での基礎的な学習内容の定着が進学後の個人差に現れる。小学校段階で確実に理解させることが中学校段階での「とてもわかる」「わかる」大きく影響していくため、基礎的な学習内容の定着を今後も確実にやっていく。	評価	C
-------	--	----	---

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	学校教育課
施策項目	(1)	確かな学力の育成	

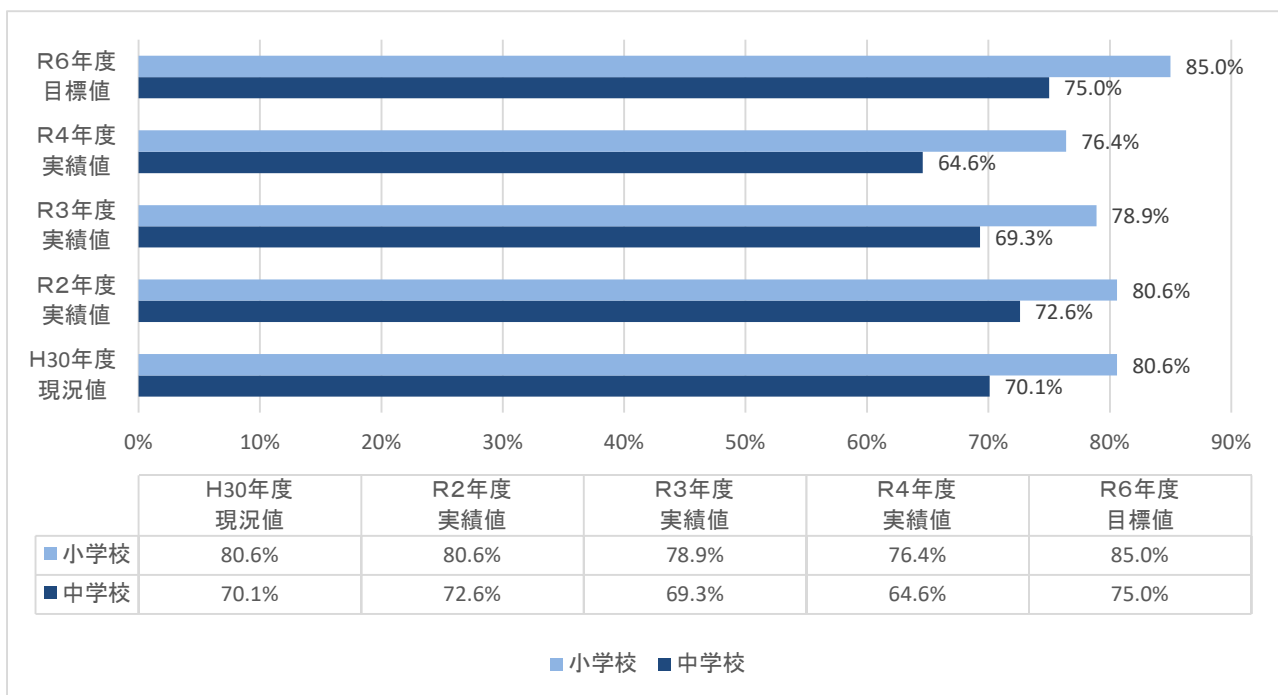
目標となる指標	3	甲斐市学校評価・児童生徒用アンケートにおける「外国語の授業は好きですか(の内容はわかりますか)」の設問に「とても好き(わかる)」「好き(わかる)」と回答した児童生徒の割合 ( )は中学生
取組内容	小学校に教科としての外国語が導入されて3年目となる。英単語の学習や会話を通じた表現の方法の理解など楽しみながら取り組む工夫を小学校段階では行った。中学校では会話を中心に授業時間をオールイングリッシュで行うように努めた。	



分析・評価	コロナの影響のため、マスクをした状態での発音練習や口元の動かし方等、学習を進める上で課題が大きく見られた。学習者用デジタル教科書などを活用し理解につなげる工夫を講じた。	評価	C
-------	--	----	---

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	学校教育課
施策項目	(1)	確かな学力の育成	

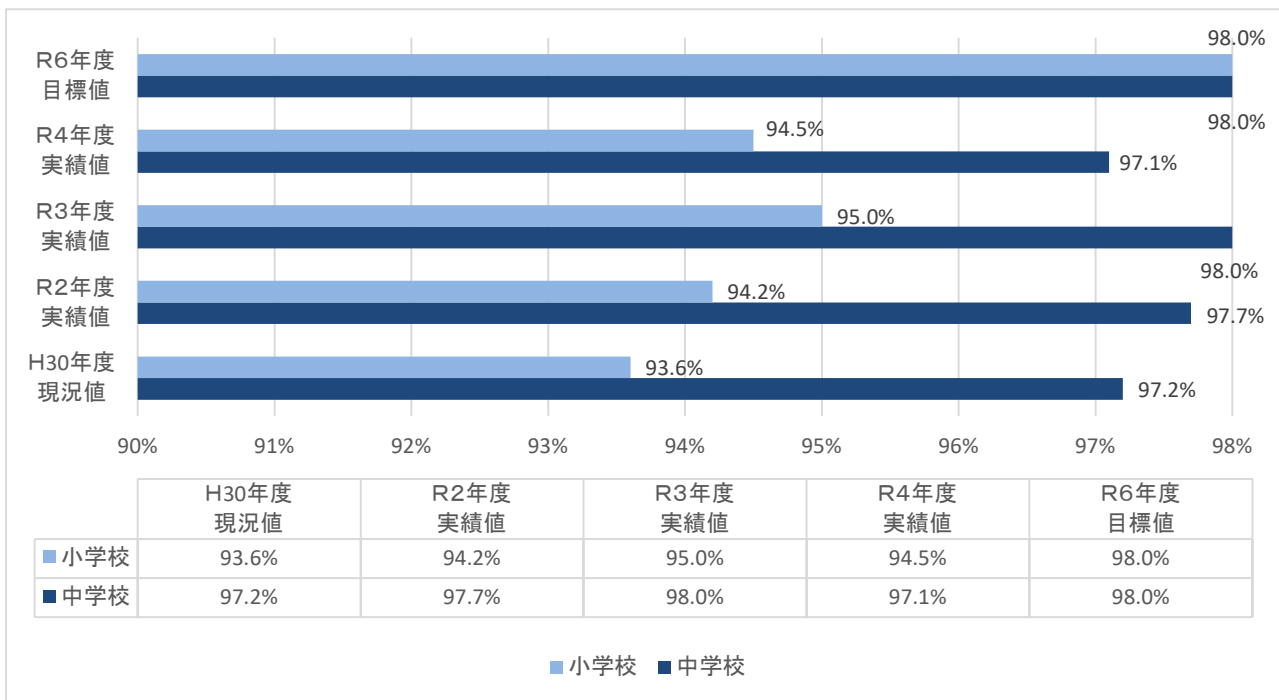
目標となる指標	4	甲斐市学校評価・児童生徒用アンケートにおける「平日、学校以外で学年の目標時間の勉強をしていますか」の設問に「いつもしている」「だいたいしている」と回答した児童生徒の割合
取組内容	家庭学習の習慣化に向け、学校ごとに取組方法を検討・実践した。昨年度までの創甲斐教育推進事業の小中連携を基礎として、家庭学習の取組方法を統一した。	



分析・評価	自ら学ぶ力をつけるため、各校とも家庭学習への取組ませ方を研究している。小中で情報交換することで、進学後も迷いなく家庭学習に取り組めたとの報告もあった。中学校区ごとに今後も情報交換を重ねる必要性が有る。	評価	C
-------	--	----	---

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	学校教育課
施策項目	(2)	豊かな心の育成	

目標となる指標	1	甲斐市学校評価・児童生徒用アンケートにおける「学校のきまりや約束を守っていますか」の設問に「よく守っている」「守っている」と回答した児童生徒の割合
取組内容	甲斐っ子の宝の取組を市内全校が統一して行い、学校での規範意識の向上を図った。	

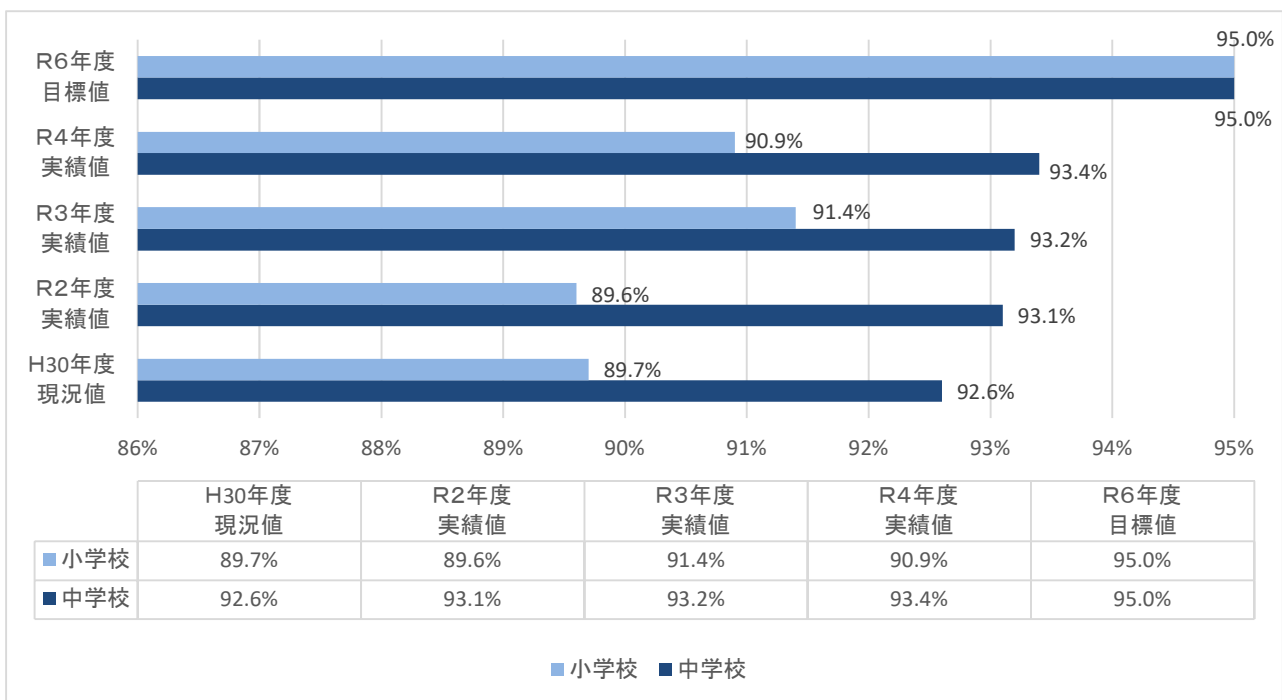


分析・評価	市内全校が統一して取組を行っていることが、規範意識が定着につながった。	評価	C
-------	-------------------------------------	----	---



基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	学校教育課
施策項目	(2)	豊かな心の育成	

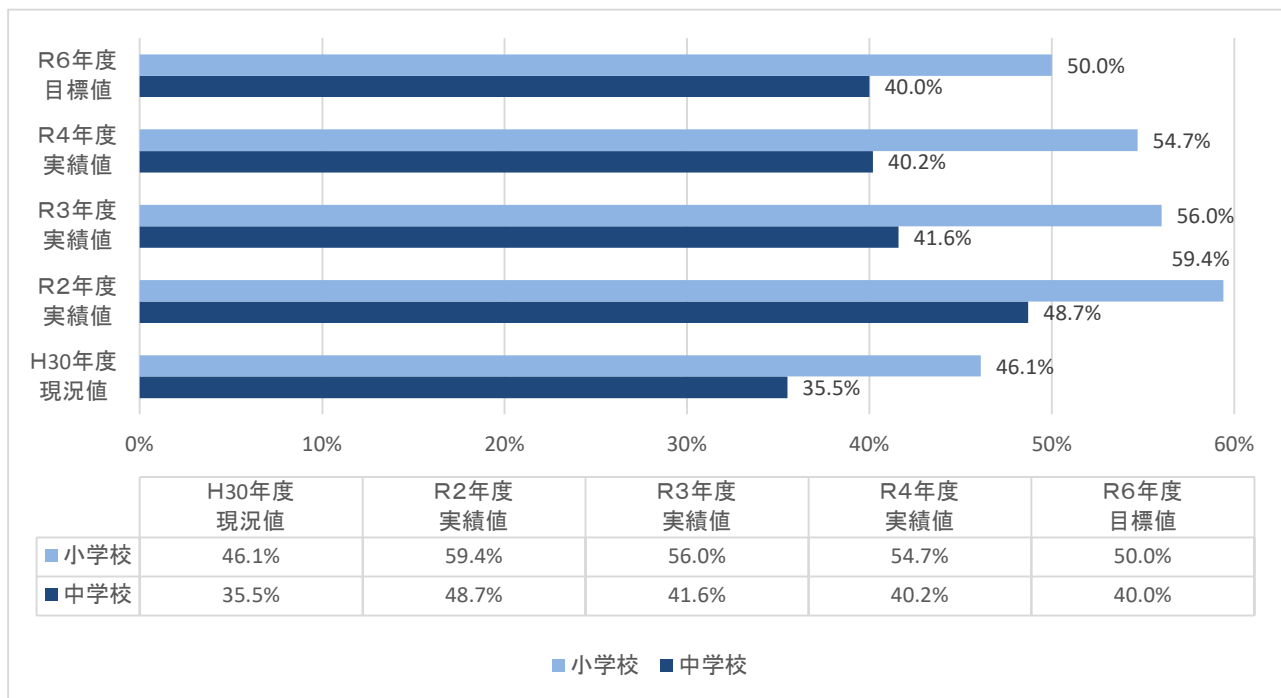
目標となる指標	2	甲斐市学校評価・児童生徒用アンケートにおける「人が困っているときは、進んで助けていますか」の設問に「進んで助けている」「助けている」と回答した児童生徒の割合
取組内容	道徳の時間の充実や教員の指導力向上を図るとともに、道徳の授業を地域や保護者に公開し、それぞれが連携して子どもたちの道徳性を育む取組を進めた。	



分析・評価	道徳の授業の充実や指導力向上が、児童生徒の道徳性を育み、人を思いやる気持ちへとつながった。	評価	C
-------	---	----	---

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	学校教育課
施策項目	(2)	豊かな心の育成	

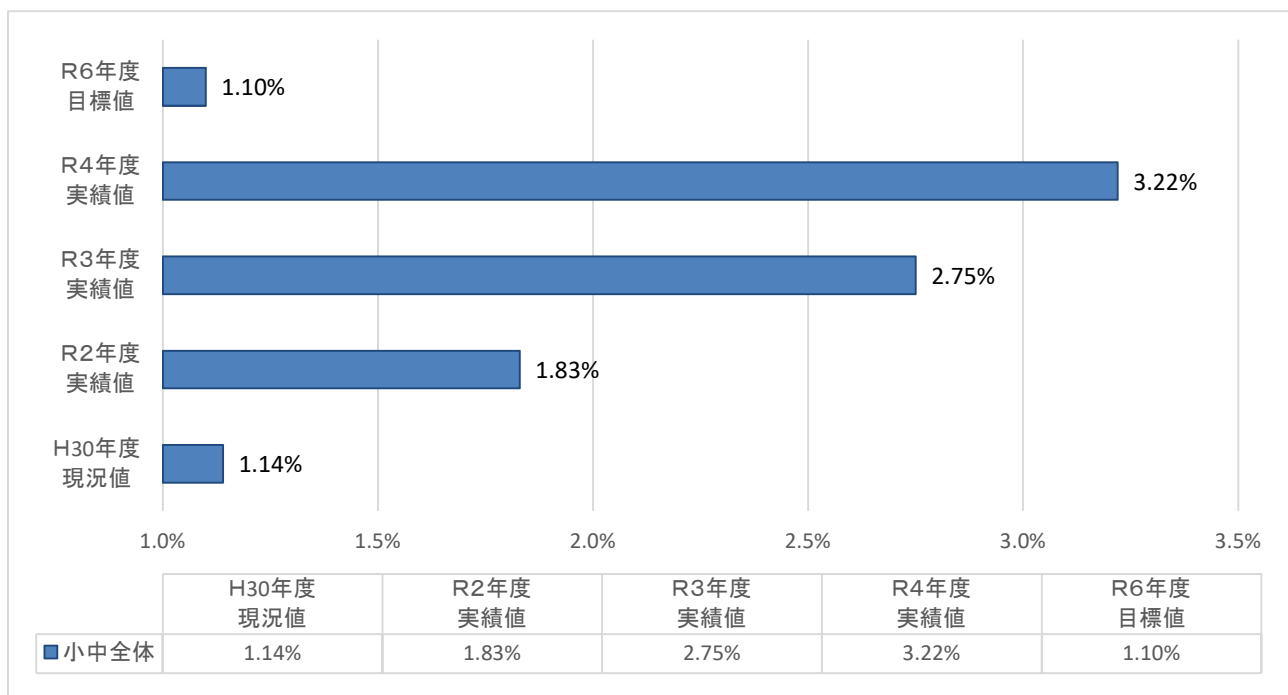
目標となる指標	3	甲斐市学校評価・児童生徒用アンケートにおける「平日、家や図書館などで、一日あたりどのくらいの時間、読書をしますか」の設問に「30分以上」と回答した児童生徒の割合
取組内容	朝読書や読み聞かせ活動、家庭や他機関との連携した読書の取組を進めた。	



分析・評価	朝読書を続けることで習慣化した。また、家庭や他機関と連携した取組が、読書への興味関心を高め、豊かな情操を育むことへとつながった。	評価	C
-------	--	----	---

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	学校教育課
施策項目	(2)	豊かな心の育成	

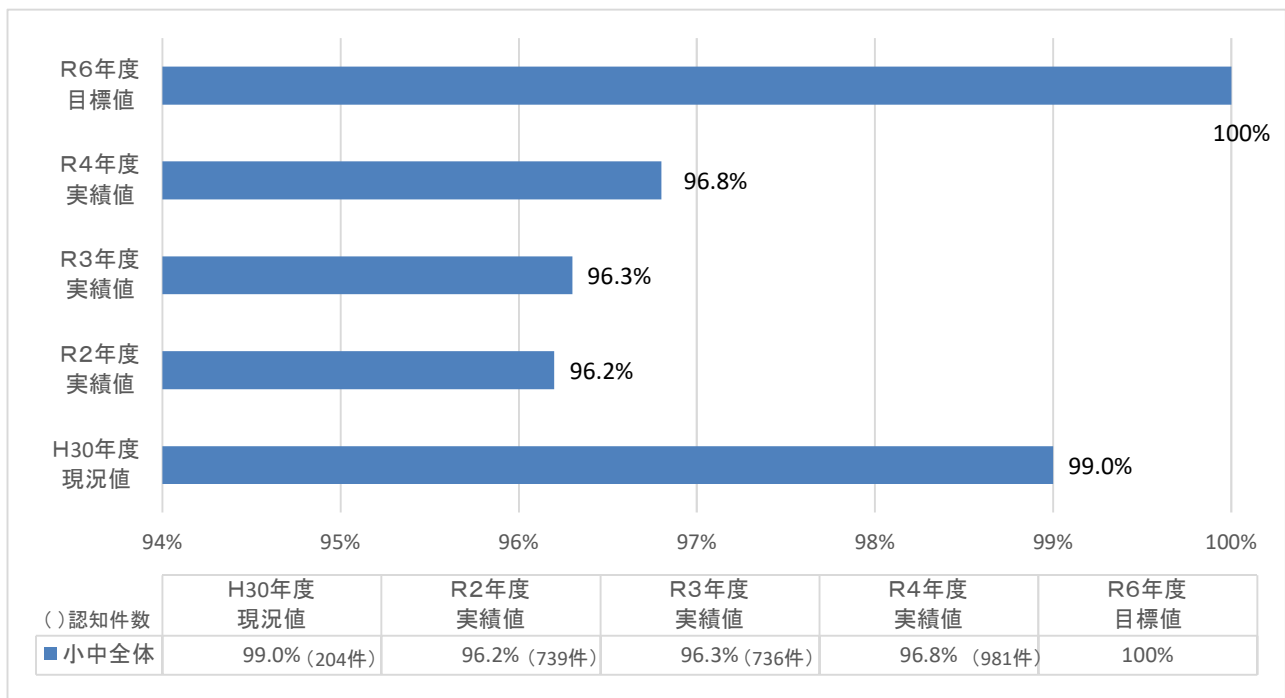
目標となる指標	4	市独自の長期欠席児童生徒用アンケートにおける「不登校児童生徒」の割合
取組内容	リーフレットの作成や研修を実施し、未然防止や居場所づくりの取組を推進するとともに、スクールカウンセラーや適応指導教室の活用を促した。また、新たな選択肢として令和4年から甲斐ゼミナールと協定を結び、学外適応指導教室(甲斐ゼミ教室)を設置した。	



分析・評価	リーフレットや研修により教員の意識改革が進み、また適応指導教室を活用することが、再登校・学校復帰への足掛かりとなった。 また、学外適応指導教室(甲斐ゼミ教室)を周知し、活用する子どもが増えたことで学力不安の解消、新たな居場所作りにつながった。令和5年度から、学外適応指導教室を新たに1教室増やし、運営していく。	評価	A
-------	--	----	---

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	学校教育課
施策項目	(2)	豊かな心の育成	

目標となる指標	5	市独自の「児童生徒のいじめに関する状況調査」における公立学校の「いじめの解消率」（翌年度6月末までに解消した件数の割合）
取組内容	児童生徒への日常的な声かけや定期的なアンケートを実施し、早期発見・早期対応を図った。また、いじめ防止の観点から学級づくりの研修を行った。	

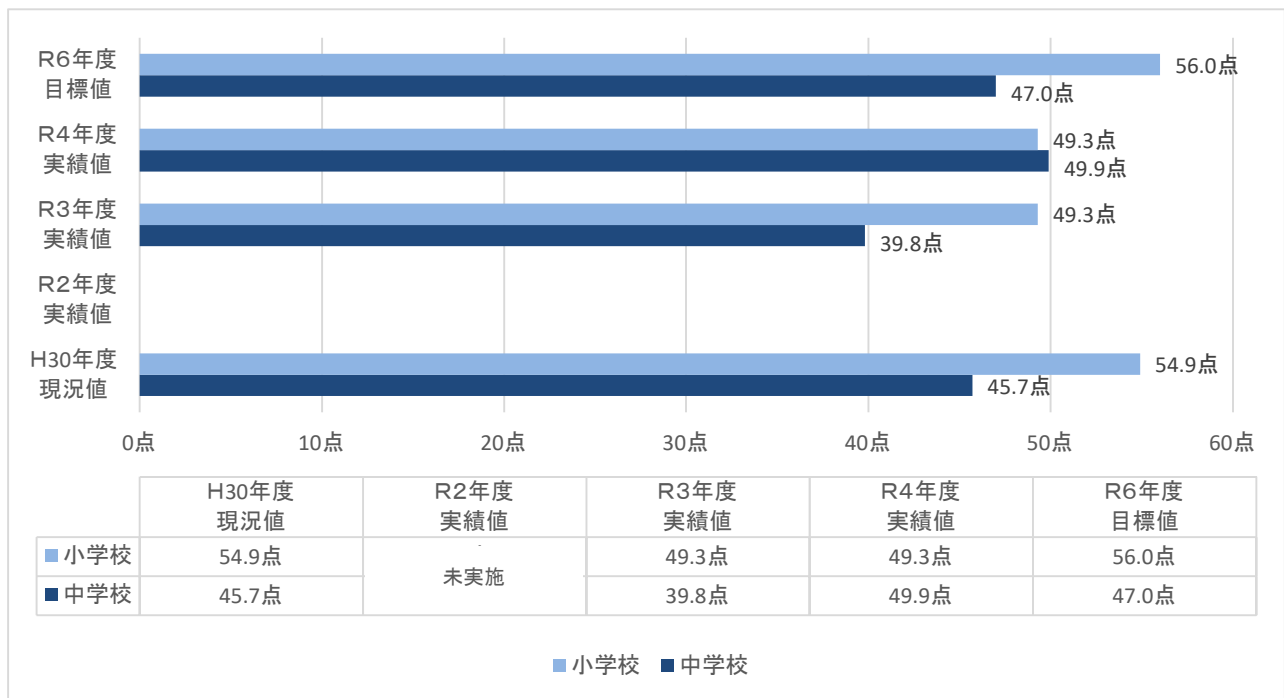


※令和3年度、甲斐市のウェブサイト等で公表した令和2年度実績値は、「3か月間はいじめが解消したとみなさない」とする期間が含まれていたため解消率が低くなっている。

分析・評価	日常的な声掛けや定期的なアンケートの実施により、早期発見・早期対応ができ、いじめ解消へとつながった。	評価	C
-------	--	----	---

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	学校教育課
施策項目	(3)	健やかな体の育成	

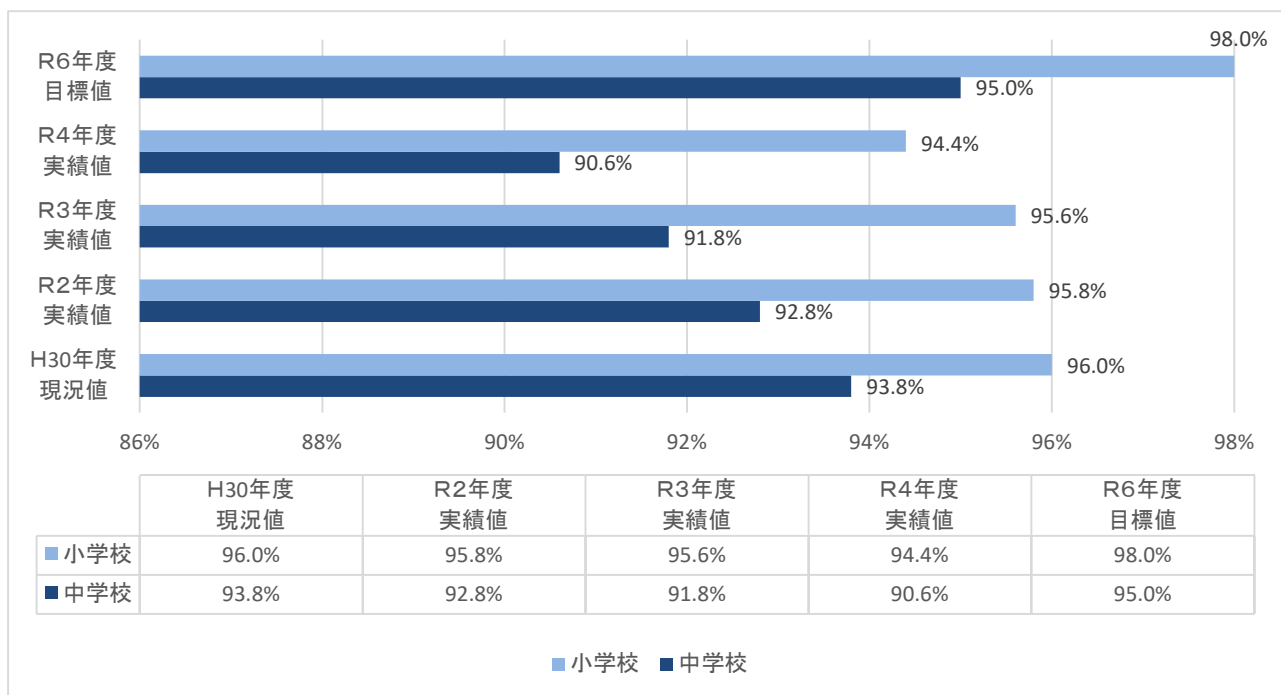
目標となる指標	1	「山梨県新体カテスト・健康実態調査」で小学5年生と中学2年生のボール投げや50メートル走など8種目の数値を得点化した体力合計点(80点満点)
取組内容	ボールを投げるための基本的な動作を確認した。ボールを投げる楽しさを味わいながら、異なる大きさのボールを扱う授業を取り入れた。	



分析・評価	コロナ禍で日常的に運動に親しむ子どもと、そうでない子どもの二極化が進んでいる。体を動かすことの楽しさ、生涯スポーツとして運動を続けるための基本動作や基礎体力作りをすすめてきた。	評価	C
-------	--	----	---

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	学校教育課
施策項目	(3)	健やかな体の育成	

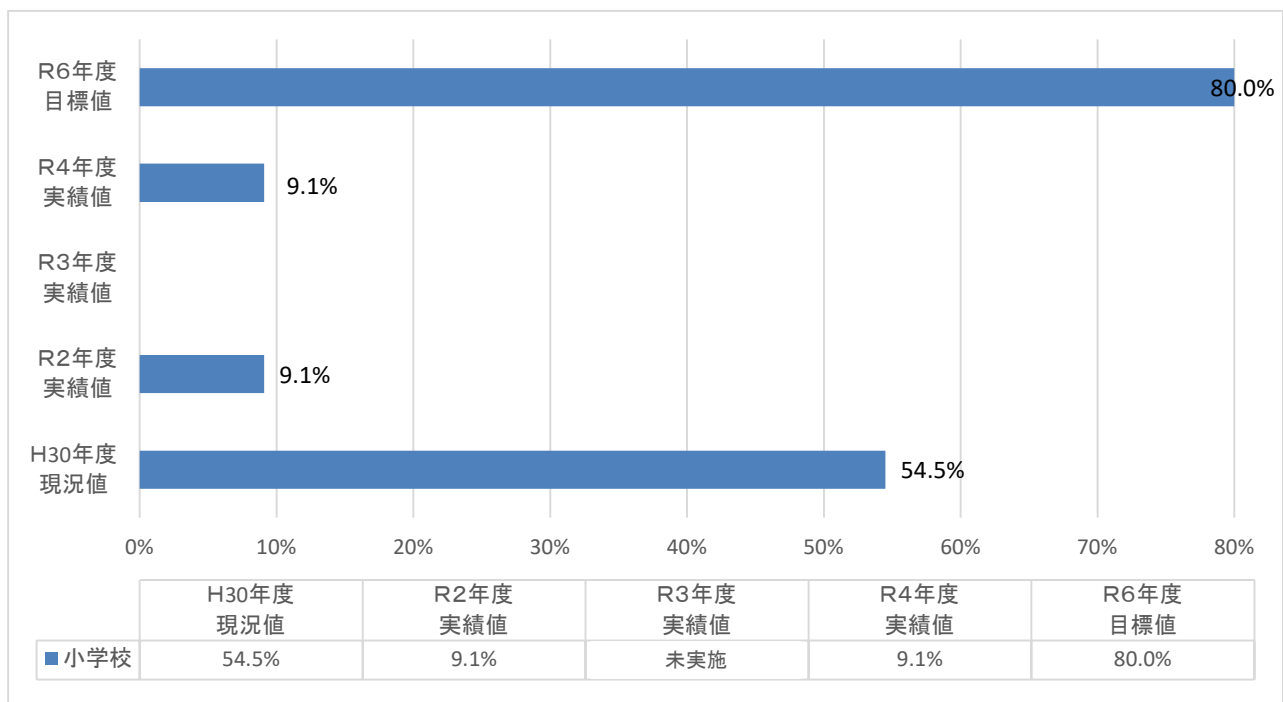
目標となる指標	2	甲斐市学校評価アンケートにおける「朝ごはんを食べて登校していますか」の設問に「いつも食べている」「だいたい食べている」と回答した児童生徒の割合
取組内容	「早寝」「早起き」「朝ごはん」の大切さを、道徳や特別活動、保健の授業等で取扱い、家庭に対しては保健だより、給食だより等を通じて周知した。	



分析・評価	生活リズムの乱れから朝食を摂れない、摂る時間がないと答える児童生徒もみられ、健康な体づくりの視点からの継続した指導をすすめた。	評価	C
-------	---	----	---

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	学校教育課
施策項目	(4)	幼児教育の推進	

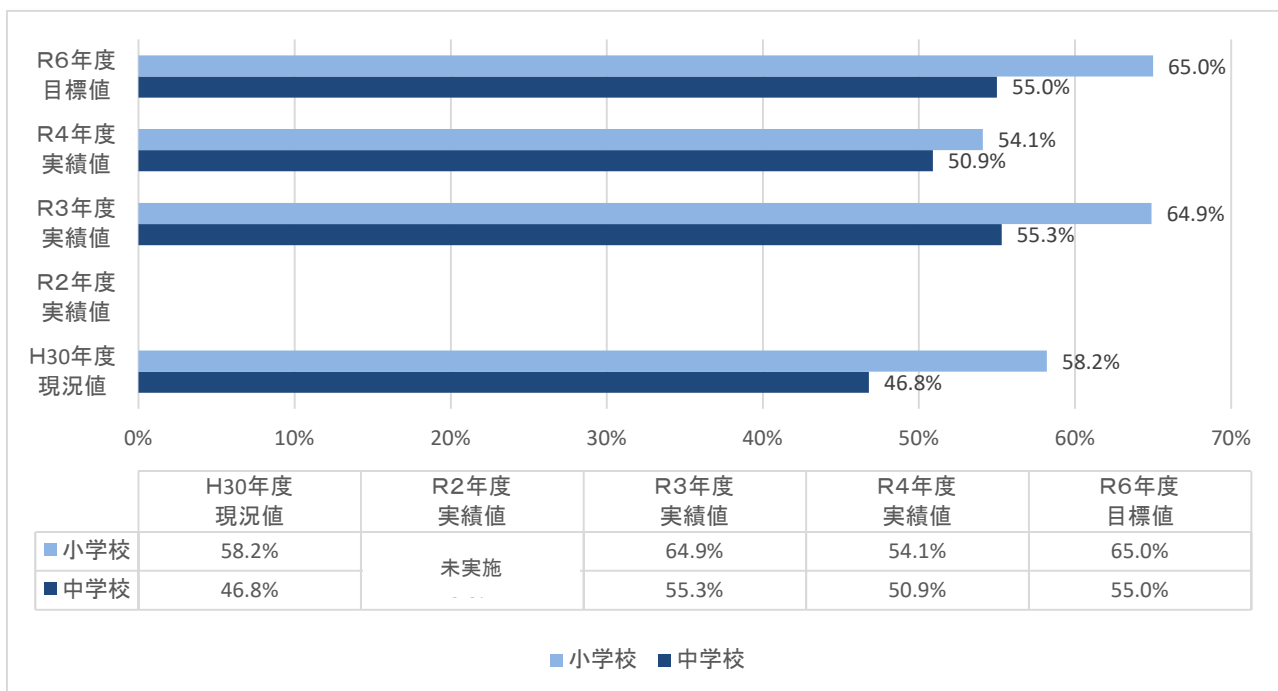
目標となる指標	1	幼稚園や保育園との交流活動を年3回以上行った小学校の割合
取組内容	幼稚園や保育園との交流を計画し、情報交換等を中心に実施した。しかしながら新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から実施を見送る学校が多かった。	



分析・評価	感染症拡大防止を理由とし、急遽中止等が多かった。	評価	C
-------	--------------------------	----	---

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	2	ふるさとに誇りや愛着を持ち、活躍できる人材の育成	学校教育課
施策項目	(1)	地域や社会で活躍する人材の育成	

目標となる指標	1	全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙調査「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがありますか」の設問に「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合
取組内容	それぞれの教科で「地域に目を向ける」活動が提示されており、学習を進めながら、地域に目を向ける活動を取り入れた。	

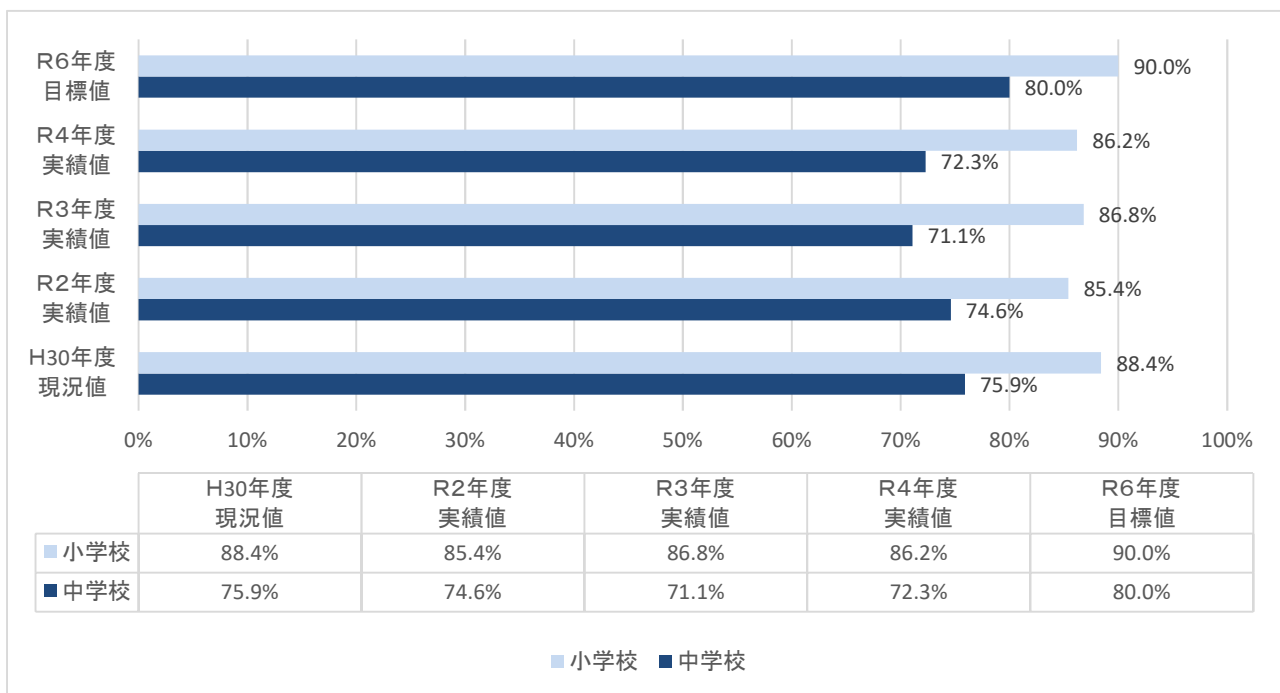


分析・評価	学校での活動は地域や社会とのつながりなしには成り立たないことを理解し、社会の一員として自分に何ができるのかを考えさせる場面を教育活動全般において意識的に設定することができた。	評価	C
-------	---	----	---



基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	2	ふるさとに誇りや愛着を持ち、活躍できる人材の育成	学校教育課
施策項目	(2)	キャリア教育の推進	

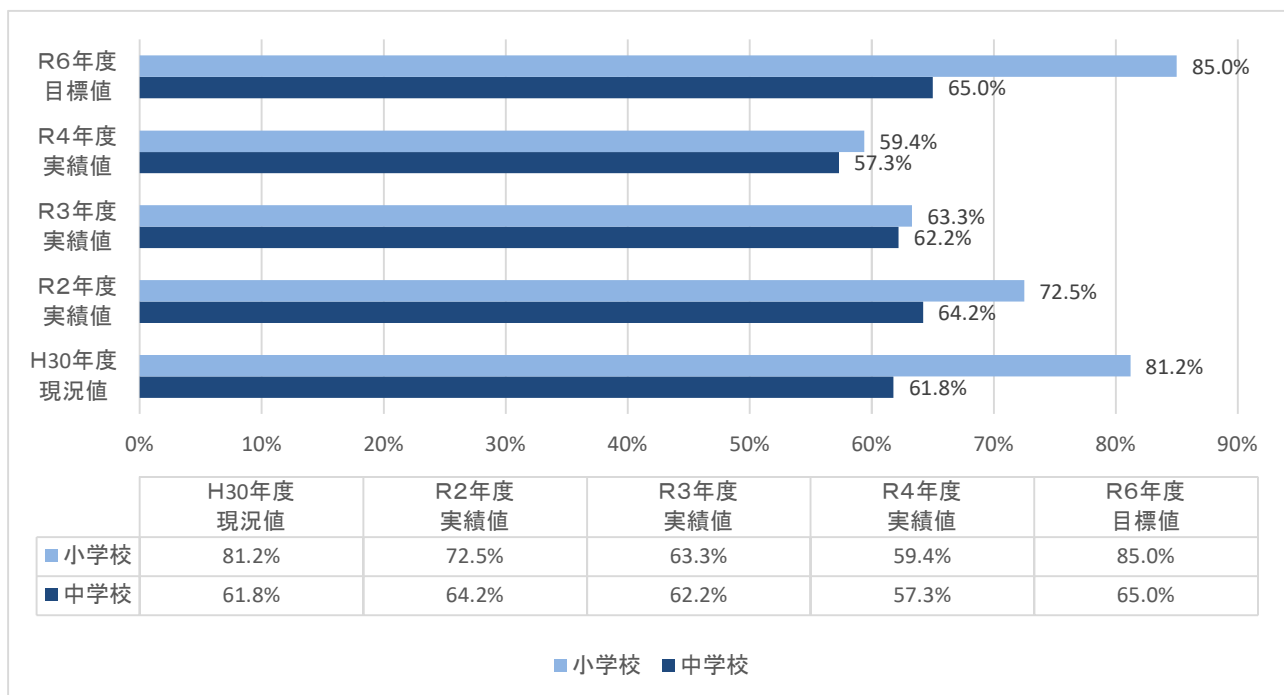
目標となる指標	1	甲斐市学校評価・児童生徒用アンケートにおける「将来の夢や希望を持っていますか」の設問に「しっかり持っている」「持っている」と回答した児童生徒の割合
取組内容	中学校において、職場体験の実施や職業調べの取組を通して、望ましい職業観・勤労観の育成を図った。	



分析・評価	職業調べについて年間指導計画に基づき、進めることができた。また、職場体験や職場見学を通じて、望ましい職業観・勤労観を学ぶことができた。幅広い職種を体験できるよう市の商工会にも協力を要請した。	評価	C
-------	---	----	---

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	3	家庭・地域・学校による教育の推進	学校教育課
施策項目	(1)	家庭・地域の教育力の向上	

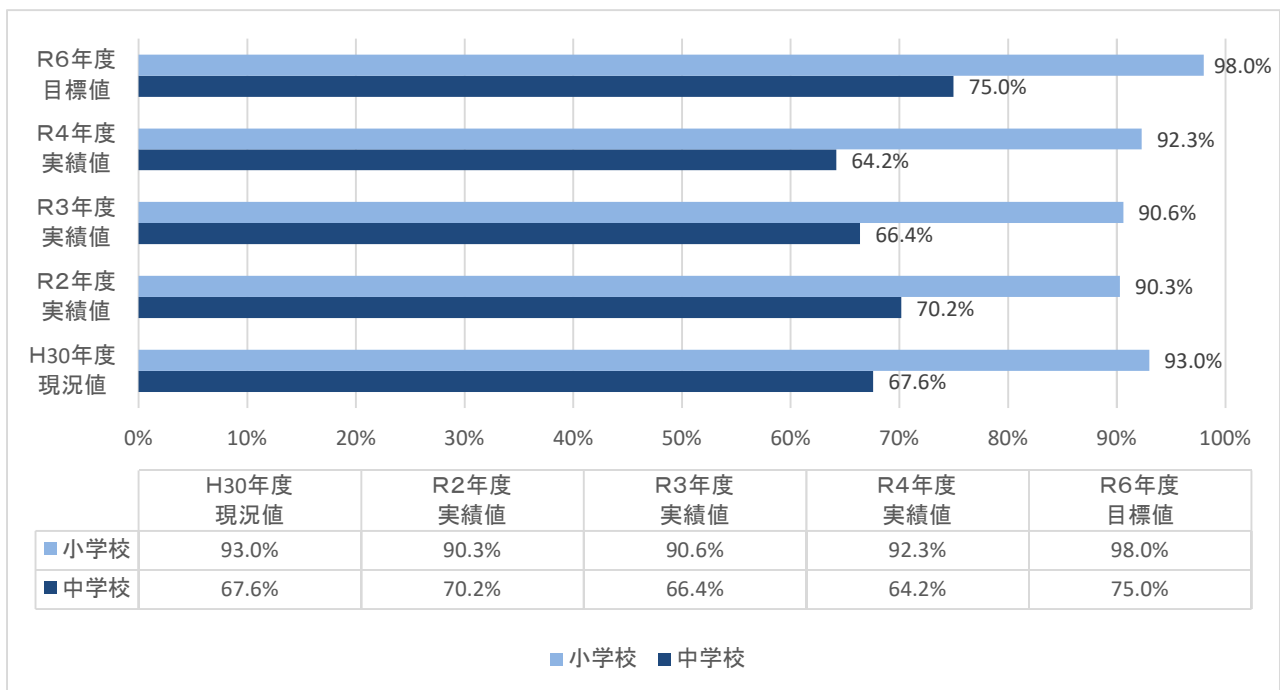
目標となる指標	1	甲斐市学校評価・児童生徒用アンケートにおける「今住んでいる地域の行事に参加していますか」の設問に「よく参加している」「だいたい参加している」と回答した児童生徒の割合
取組内容	市子どもクラブ指導者連絡協議会主催の球技大会、野外活動及び各自治会の子どもクラブ(育成会)の活動を支援した。また、青少年健全育成を啓発するため、「家庭の日」「青少年を育む日」の啓発作品募集・表彰を行った。	



分析・評価	コロナ禍で地域の行事そのものが減少しているが、地域と家庭が共通認識のもと、そのなかでも出来ることに連携して取り組むことができた。	評価	C
-------	--	----	---

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	3	家庭・地域・学校による教育の推進	学校教育課
施策項目	(2)	家庭・地域・学校の連携・協働の推進	

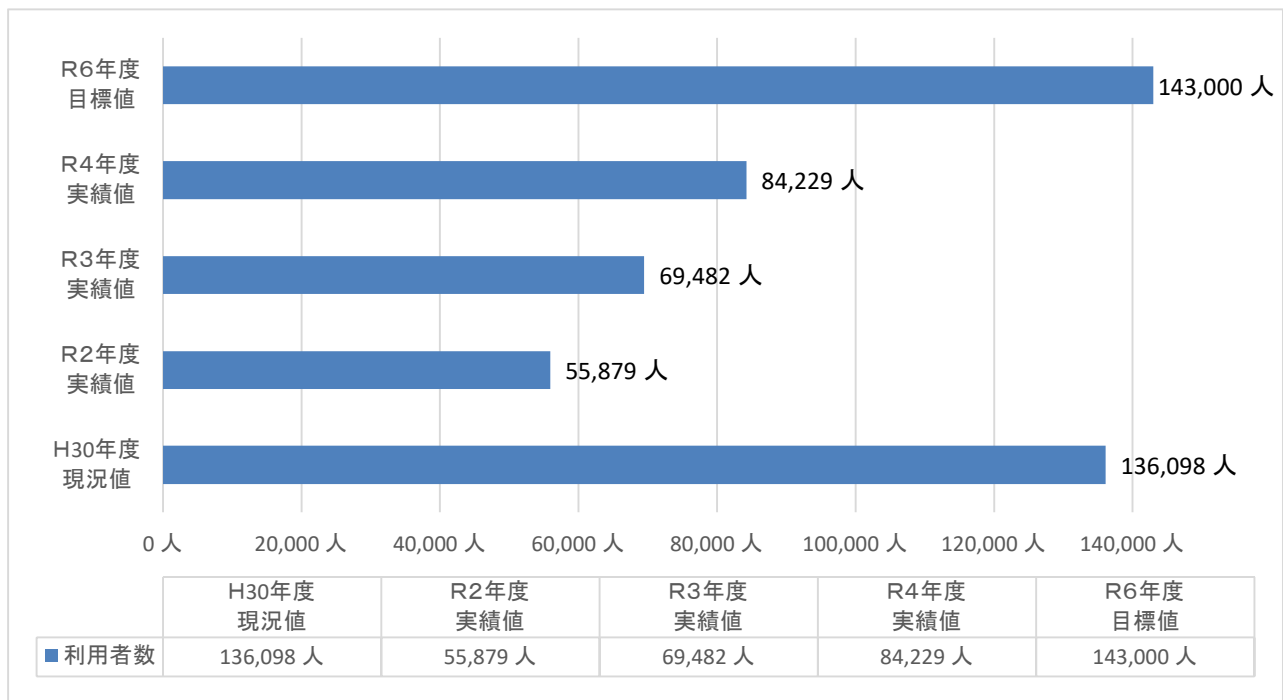
目標となる指標	1	甲斐市学校評価・教職員用アンケートにおける「あなたは、教育活動の中に地域の人材や施設を活用し、地域の教育力を生かす指導を行っていますか」の設問に「とてもそう思う」「そう思う」と回答した教職員の割合
取組内容	「生き生き人材」を活用した体験学習や、習字、合唱など地域の方々から指導を受ける時間、職場体験等の学習を設定した。	



分析・評価	コロナの影響を受け、地域の人材を活用した授業実践を行うこと自体を見合わせた傾向がみられる。一方でオンライン等のICTを活用した実践も見られ、新たな形として期待できる。	評価	C
-------	---	----	---

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	4	生涯学習・文化活動の推進	生涯学習文化課
施策項目	(1)	生涯学び、活動できる環境の整備充実	

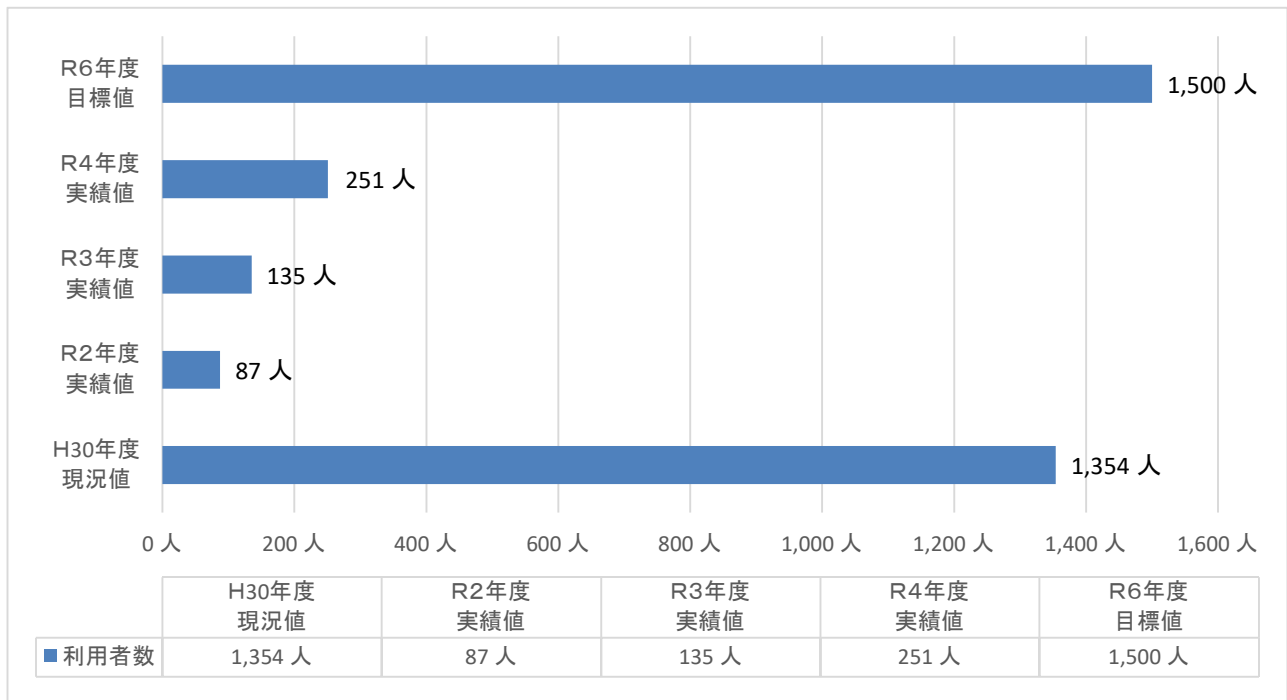
目標となる指標	1	市公民館(地域ふれあい館、セミナーハウス含む)の利用者数
取組内容	各公民館等において、多様化した市民ニーズに対応した学習活動や体験活動、働きながらも学ぶ機会が得られるよう学習等機会の提供を図った。	



分析・評価	ガイドラインに基づき、新型コロナウイルス感染対策を徹底し、定員を制限しながら実施した。令和3年度より利用者は10,000人以上増加した。	評価	C
-------	--	----	---

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	4	生涯学習・文化活動の推進	生涯学習文化課
施策項目	(2)	青少年健全育成の推進	

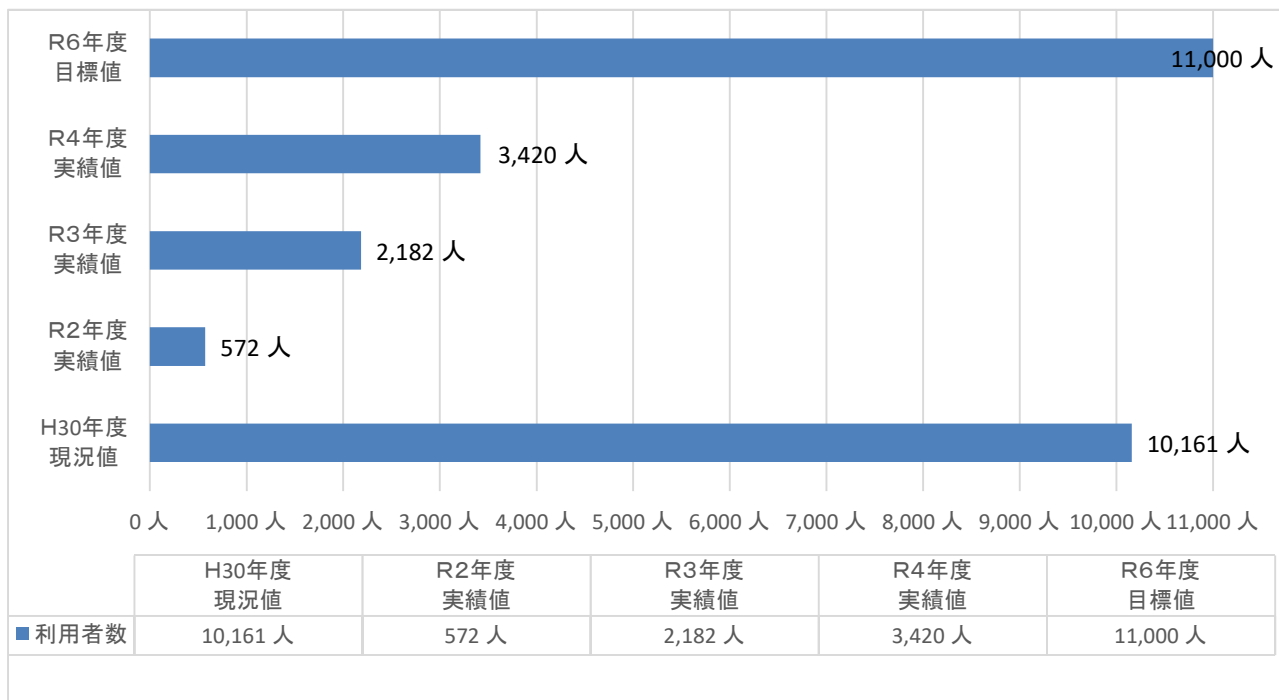
目標となる指標	1	青少年育成甲斐市各地区民会議・甲斐市子どもクラブ指導者連絡協議会が主催する子どもを対象とした事業への参加人数
取組内容	地域で活躍する子どもたちを育成するためのジュニアリーダーの確保やその子どもたちを育成する。新型コロナウイルス感染拡大の影響で計画通りに行事を行うことが難しかった。	



分析・評価	コロナ過の中、各地区において感染対策を徹底しながら、できる範囲で各種行事を行った。	評価	C
-------	---	----	---

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	4	生涯学習・文化活動の推進	生涯学習文化課
施策項目	(3)	文化芸術に親しむ機会の充実	

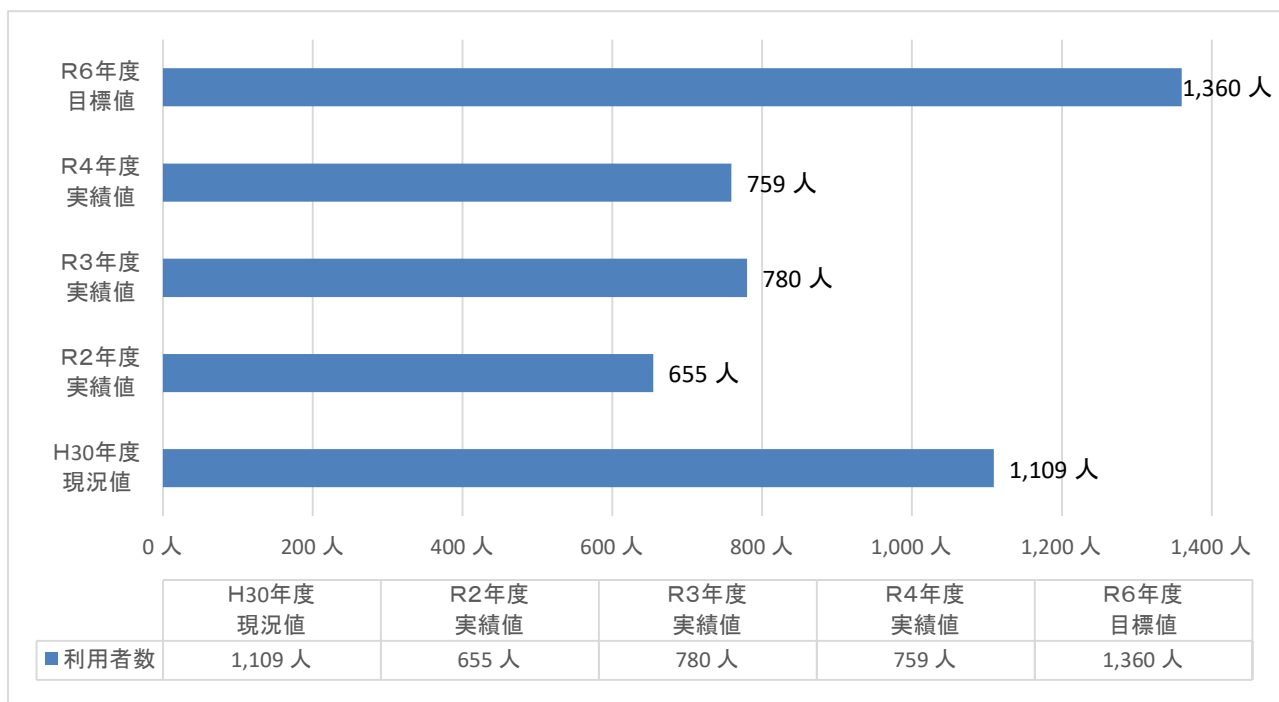
目標となる指標	1	市生涯学習施設で開催される発表会等の参加者数
取組内容	市民の価値観が多様化するなかで、多くの市民が創造的で心豊かな生活を送れるよう、文化芸術に親しむ機会の充実を図る。令和3年度より1,000人以上増加となった。	



分析・評価	コロナ過の中、定員削減や感染対策を徹底しながら、KAIふれあいステージやおでかけコンサート等を行った。	評価	C
-------	---	----	---

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	4	生涯学習・文化活動の推進	生涯学習文化課
施策項目	(4)	歴史遺産の保存と活用及び継承	

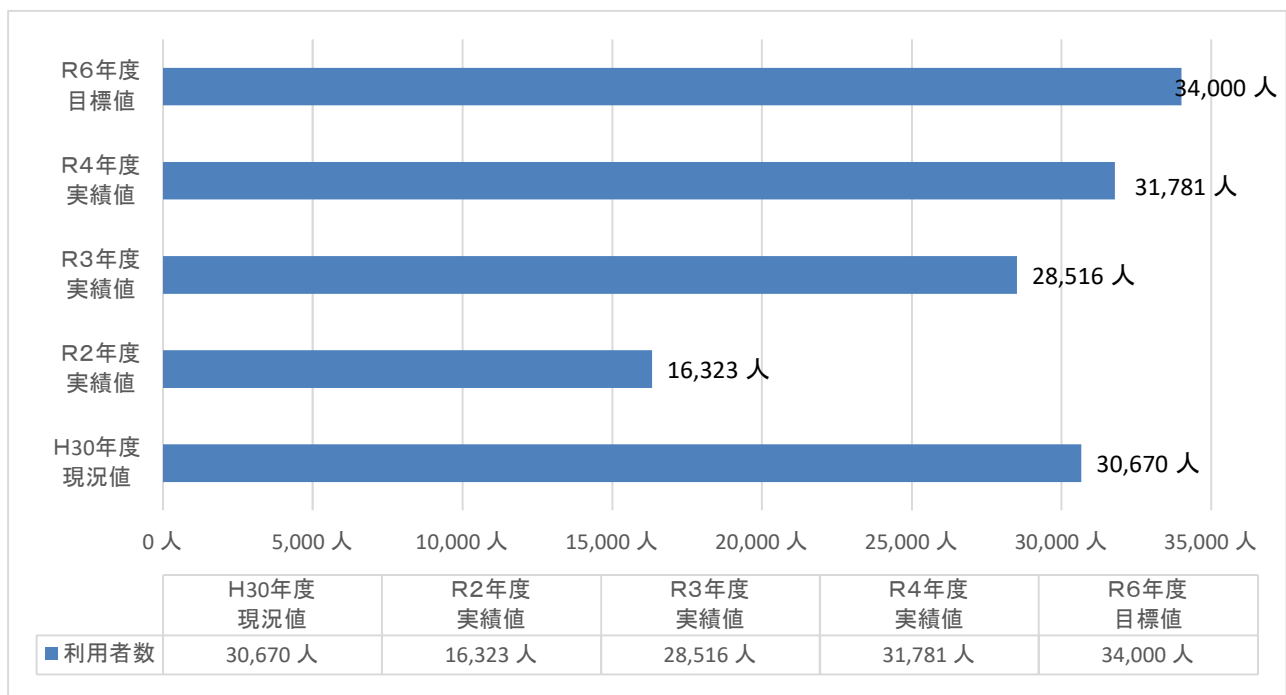
目標となる指標	1	市内小中学校教員を対象とした郷土史教育研修、及び児童を対象とした地域学習への出前授業の参加者人数
取組内容	教員を対象とした学区の文化財を説明する郷土史教育研修を1回、児童を対象とした、信玄堤や昔の道具についてなどを説明する地域学習への出前授業を15回行った。	



分析・評価	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定していた授業が中止になったりしたが、回数は昨年と比べ増加している。今後の継続して事業の推進を行いたい。	評価	C
-------	--	----	---

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	5	スポーツの推進	スポーツ振興課
施策項目	(1)	スポーツ事業と活動機会の充実	

目標となる指標	1	ラジオ体操事業への参加者数
取組内容	第3次ラジオ体操のまち推進計画に基づき、ラジオ体操事業を実施した。	

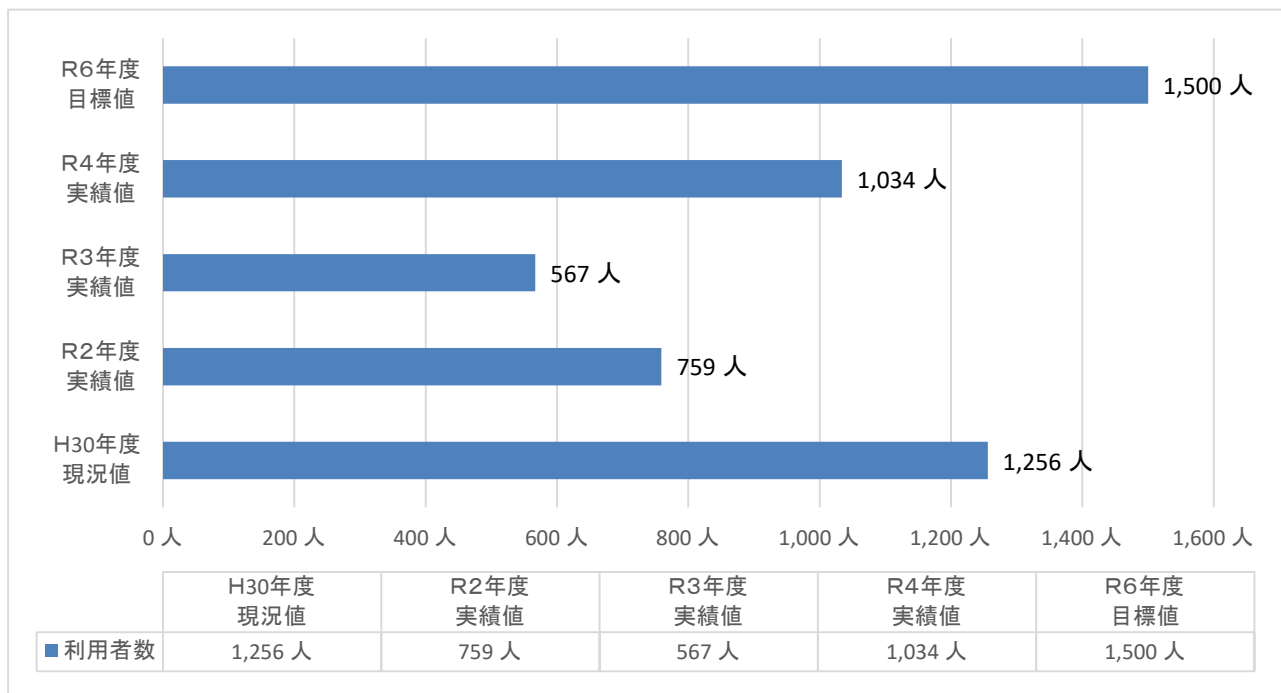


分析・評価	コロナ禍において中止した事業もあったが、徐々に事業を再開したことにより参加者の増加につながった。	評価	C
-------	--	----	---



基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	5	スポーツの推進	スポーツ振興課
施策項目	(1)	スポーツ事業と活動機会の充実	

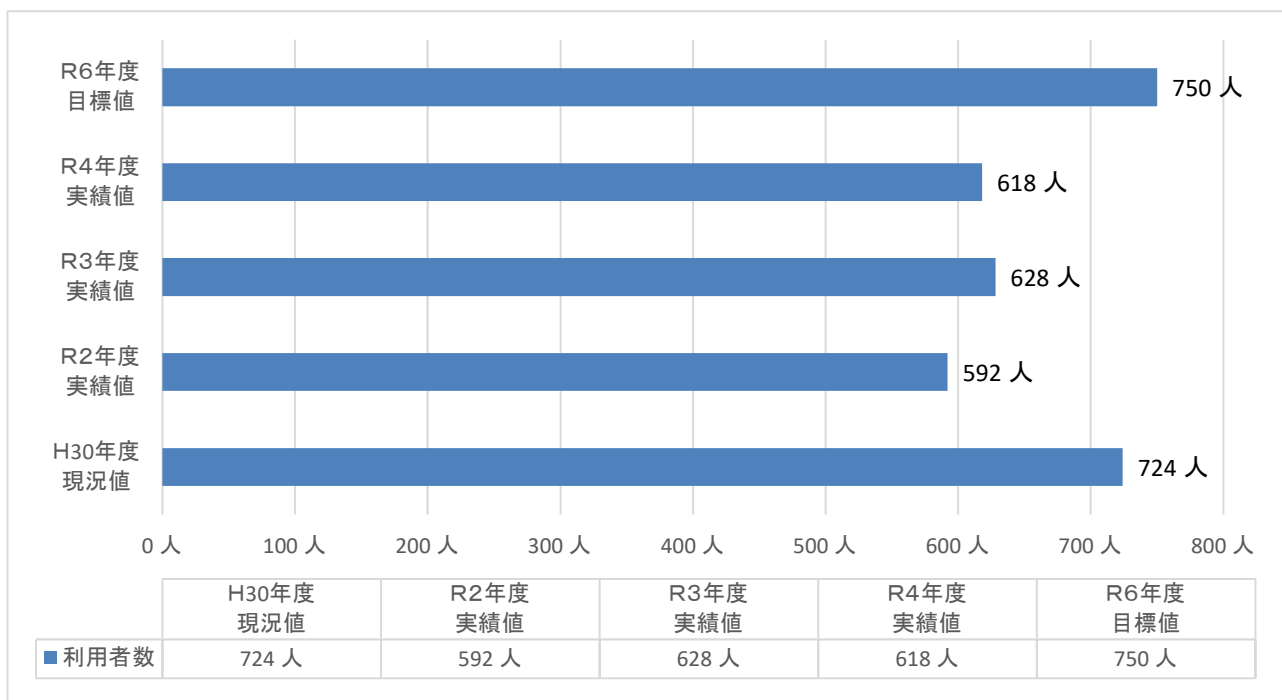
目標となる指標	2	市スポーツ協会加盟競技団体、専門部で実施した初心者教室への参加者数
取組内容	コロナ禍においても、スポーツ協会加盟協議団体、専門部で徐々に初心者教室を再開し実施した。	



分析・評価	コロナ禍ではあったが、徐々に初心者教室を再開できたことにより、参加者の増加につながった。	評価	C
-------	--	----	---

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	5	スポーツの推進	スポーツ振興課
施策項目	(2)	スポーツ参画体制の整備	

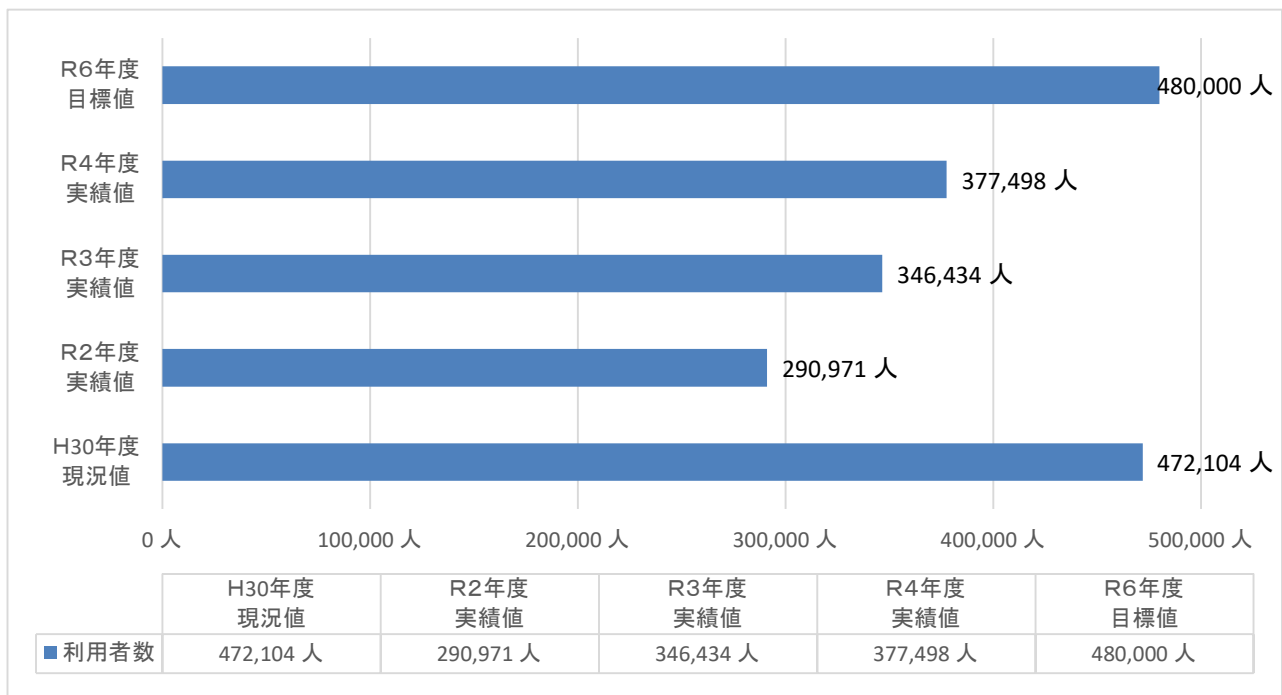
目標となる指標	1	市スポーツ少年団の登録団員数
取組内容	年度当初に市内小中学校に団員募集のチラシを配布した。各団が作成した団員募集チラシを随時受け付けており、学校への配布を許可した。	



分析・評価	少子化や多様な生活スタイルが進む中で、団員数の確保が今後の課題となると考えるので、引続きチラシ等の配布や情報発信に協力していく。	評価	C
-------	--	----	---

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	5	スポーツの推進	スポーツ振興課
施策項目	(3)	スポーツ施設の整備充実	

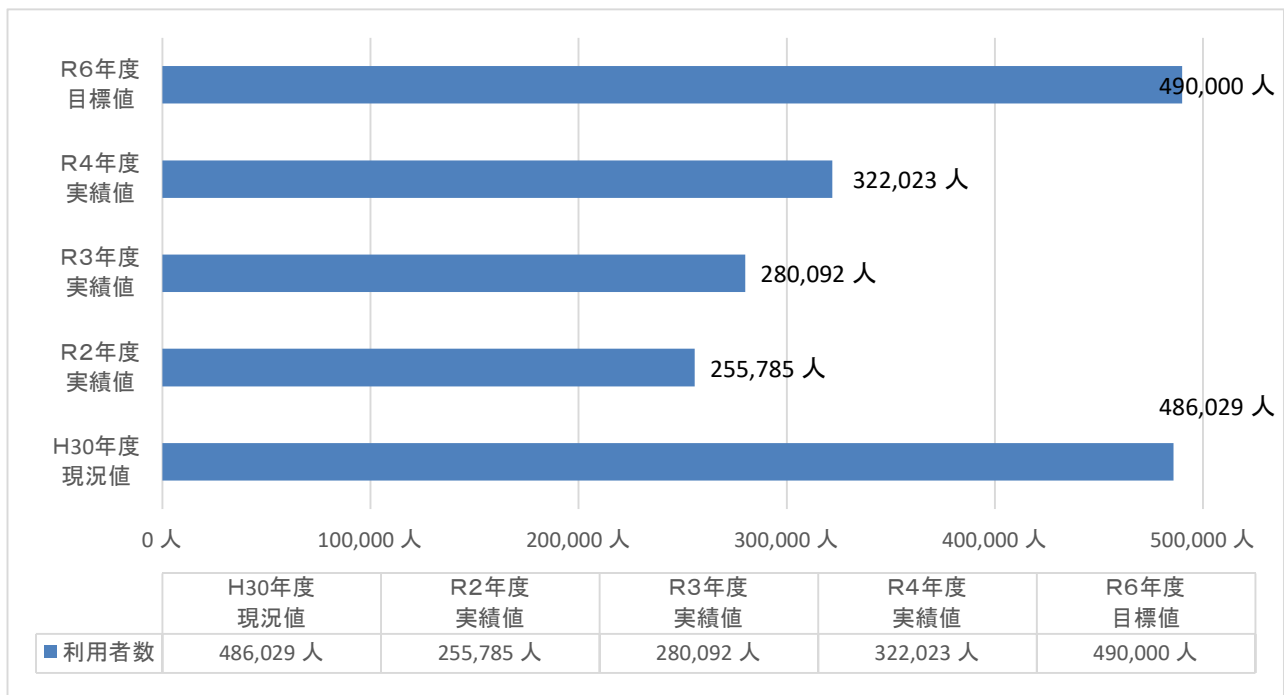
目標となる指標	1	市内スポーツ施設の利用者数
取組内容	<p>コロナの感染状況から、一部の施設では休日夜間の運営時間を短縮し、大会では人数制限して対応した。また、利用者には、感染拡大予防ガイドラインに基づき利用するよう周知した。</p>	



分析・評価	施設利用の停止は行わず開放したことで、利用者の増加につながった。	評価	C
-------	----------------------------------	----	---

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	6	図書館活動の推進	図書館
施策項目	(1)	図書館サービスの充実	

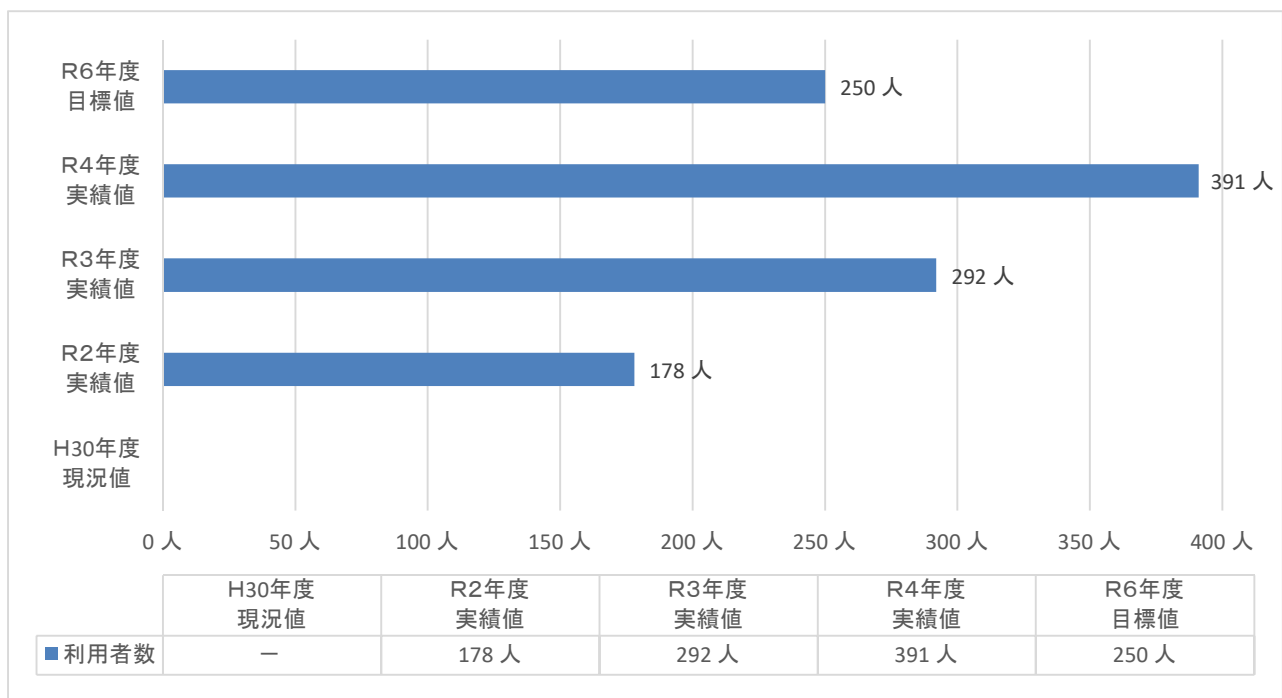
目標となる指標	1	市立図書館の入館者数
取組内容	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、読書席等の利用について制限はあったが、臨時休館することなく、予定通り開館することができた。	



分析・評価	読書席等の利用についての制限はあったが、臨時休館することなく開館できたため、令和3年度より増加した。	評価	C
-------	--	----	---

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	6	図書館活動の推進	図書館
施策項目	(2)	図書館事業の多面的推進	

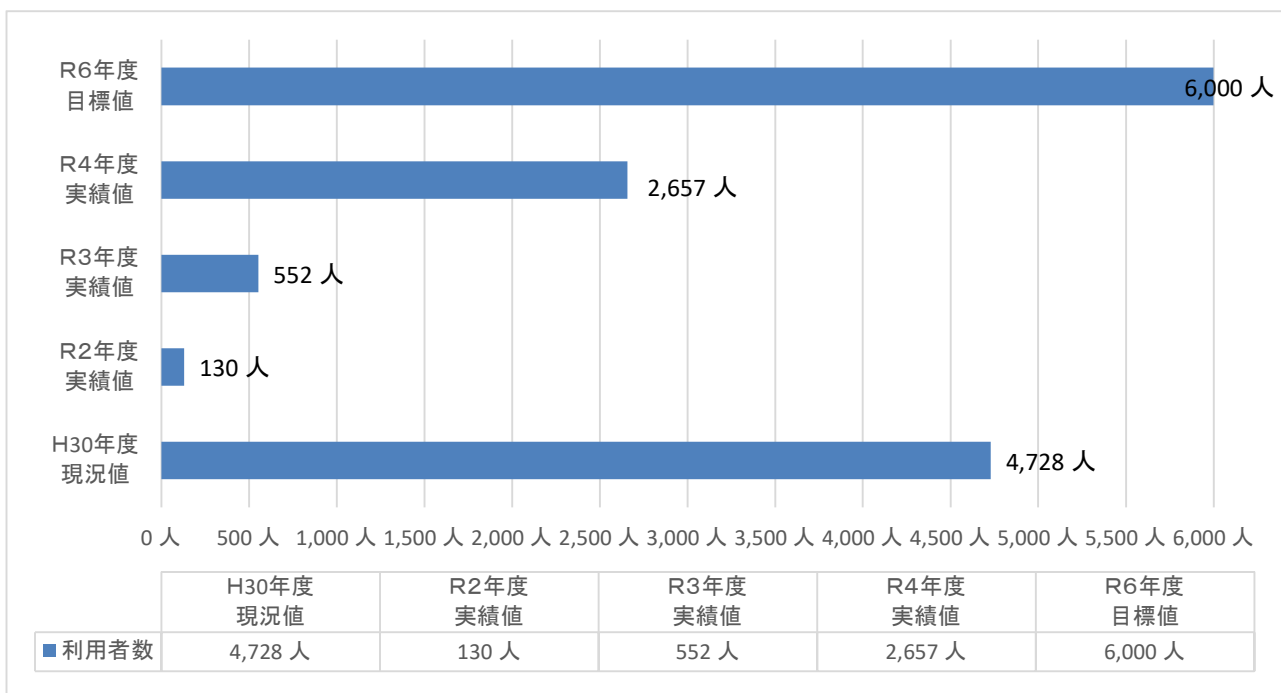
目標となる指標	1	「甲斐・本の寺子屋」事業への参加者数
取組内容	講師を選定し、年4回予定していた事業をすべて開催することができた。	



分析・評価	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、座席利用の制限はあったが、双葉ふれあい文化館、竜王図書館視聴覚室と広い会場で、予定していた事業をすべて実施することができた。	評価	C
-------	--	----	---

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	6	図書館活動の推進	図書館
施策項目	(2)	図書館事業の多面的推進	

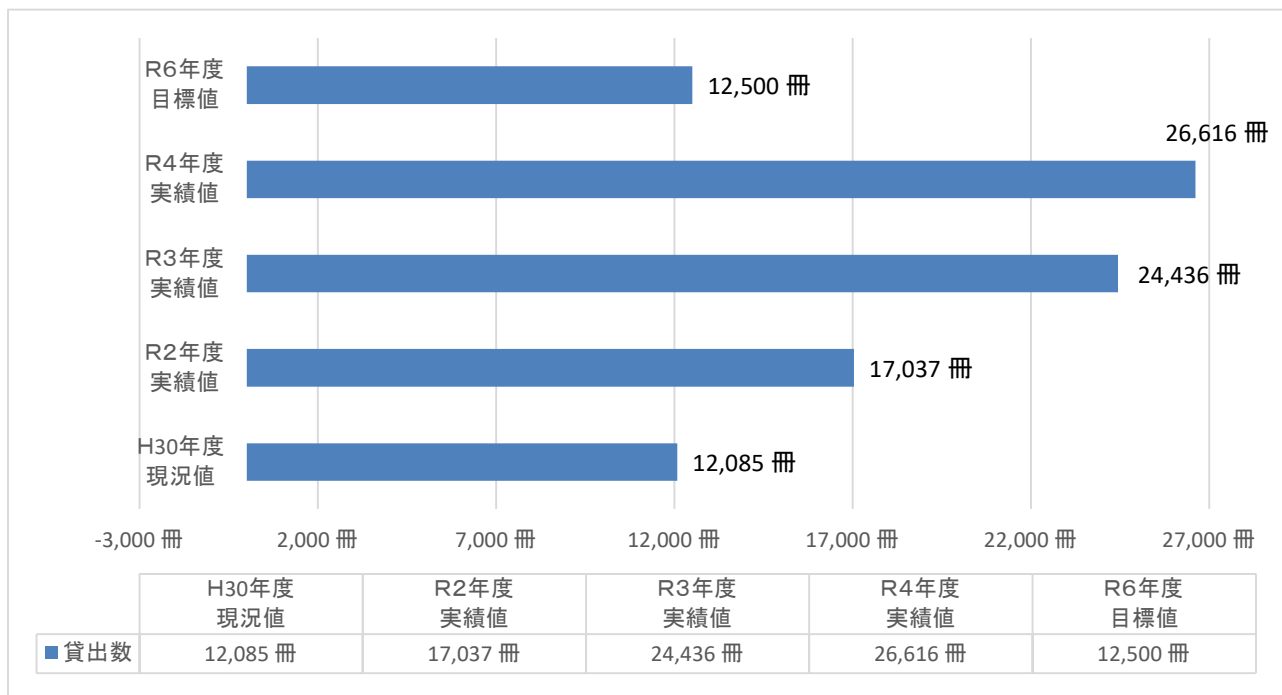
目標となる指標	2	Wi-Fiの利用者数
取組内容	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、制限はあったが、換気や清掃といった対策をしながら読書席等が利用可能となったことで、調査研究等で滞在利用する方の増加を図った。	



分析・評価	読書席等を利用し、館内に滞在する方を増やすことで、Wi-Fi利用者が増加した。	評価	C
-------	---	----	---

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	6	図書館活動の推進	図書館
施策項目	(3)	子ども読書活動の推進	

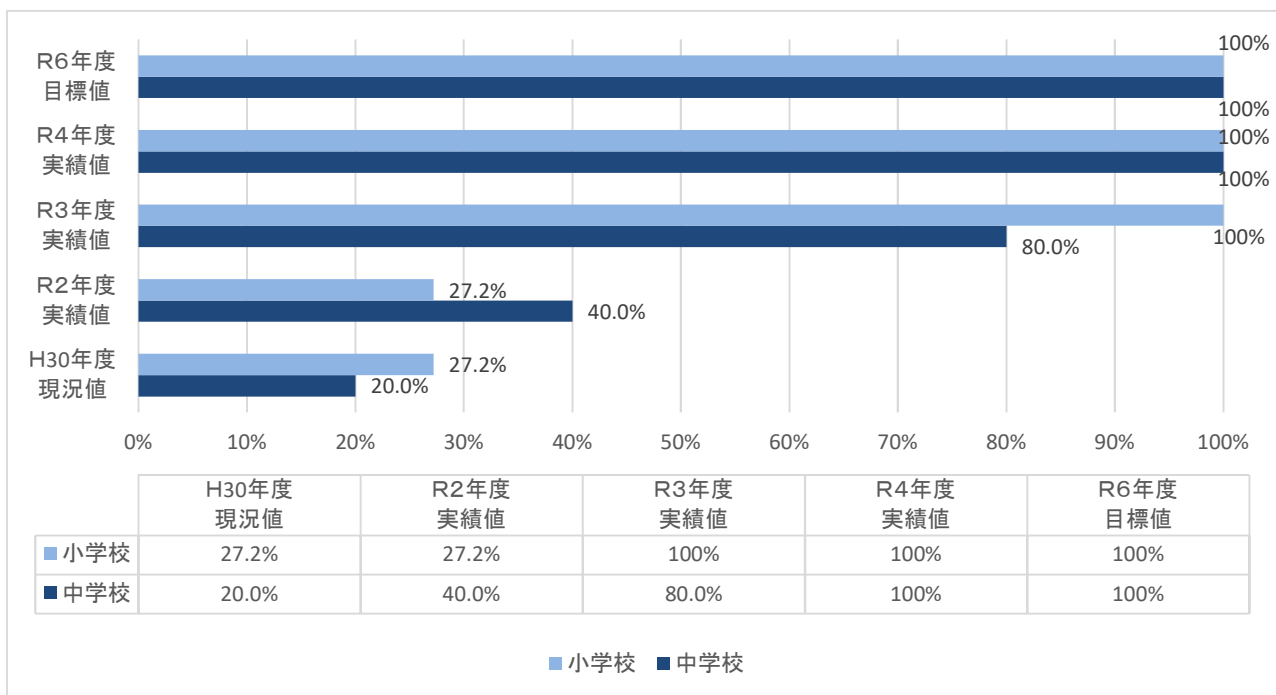
目標となる指標	1	幼稚園、保育園、児童館等への貸出冊数
取組内容	移動図書館の中で、マスクができない年齢の園児等へのおはなし会ができなかったため、園や児童館等に、図書を貸し出し、届ける回数を増やした。	



分析・評価	マスクができない年齢の園児等へのおはなし会ができなかったが、読書活動推進のため、図書を貸し出し、届ける回数を増やしたことで、冊数が増加した。	評価	C
-------	--	----	---

基本目標	3	誰もが安心して学べる教育環境づくり	担当課
基本方針	7	質の高い教育のための環境整備	学校教育課
施策項目	(1)	学校における働き方改革の推進	

目標となる指標	1	年間20回以上「きずなの日」を実施している学校の割合
取組内容	これまで原則月曜日とされていた「きずなの日」の設定を各校自由に設定するようにした。	

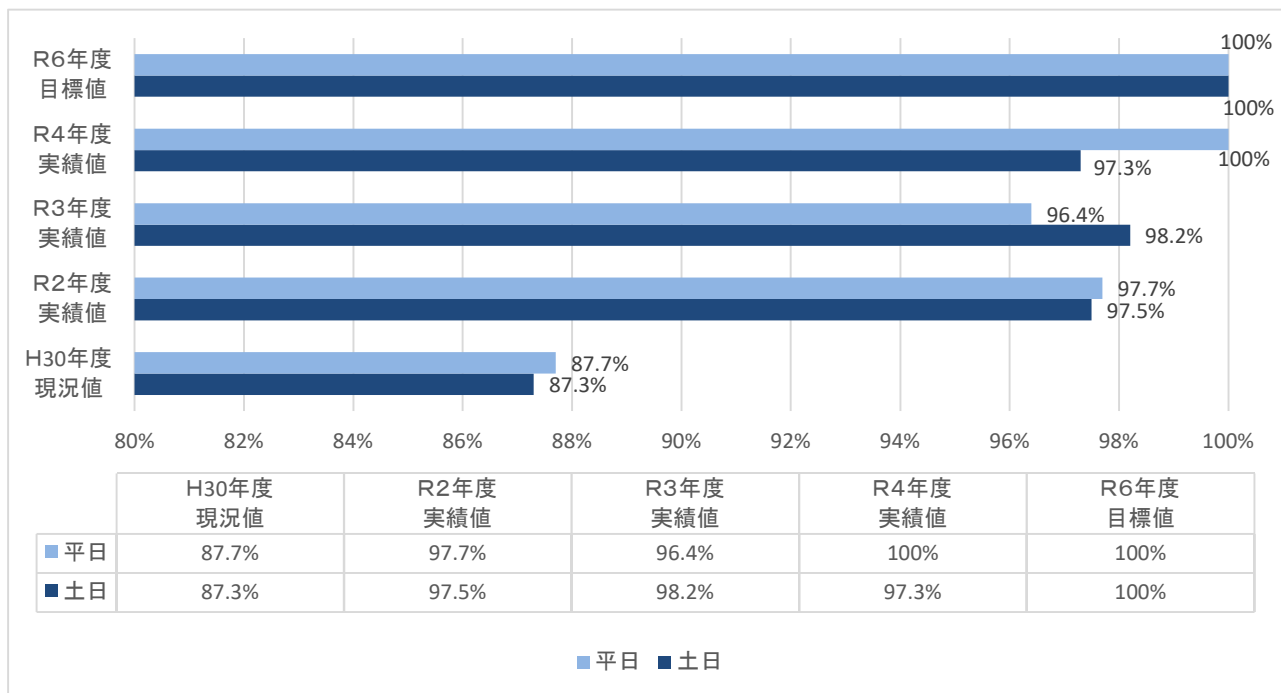


分析・評価	各校が自由に設定することで、20回を超える学校が多く見られるようになった。「きずなの日」が定着してきている。	評価	C
-------	--	----	---



基本目標	3	誰もが安心して学べる教育環境づくり	担当課
基本方針	7	質の高い教育のための環境整備	学校教育課
施策項目	(1)	学校における働き方改革の推進	

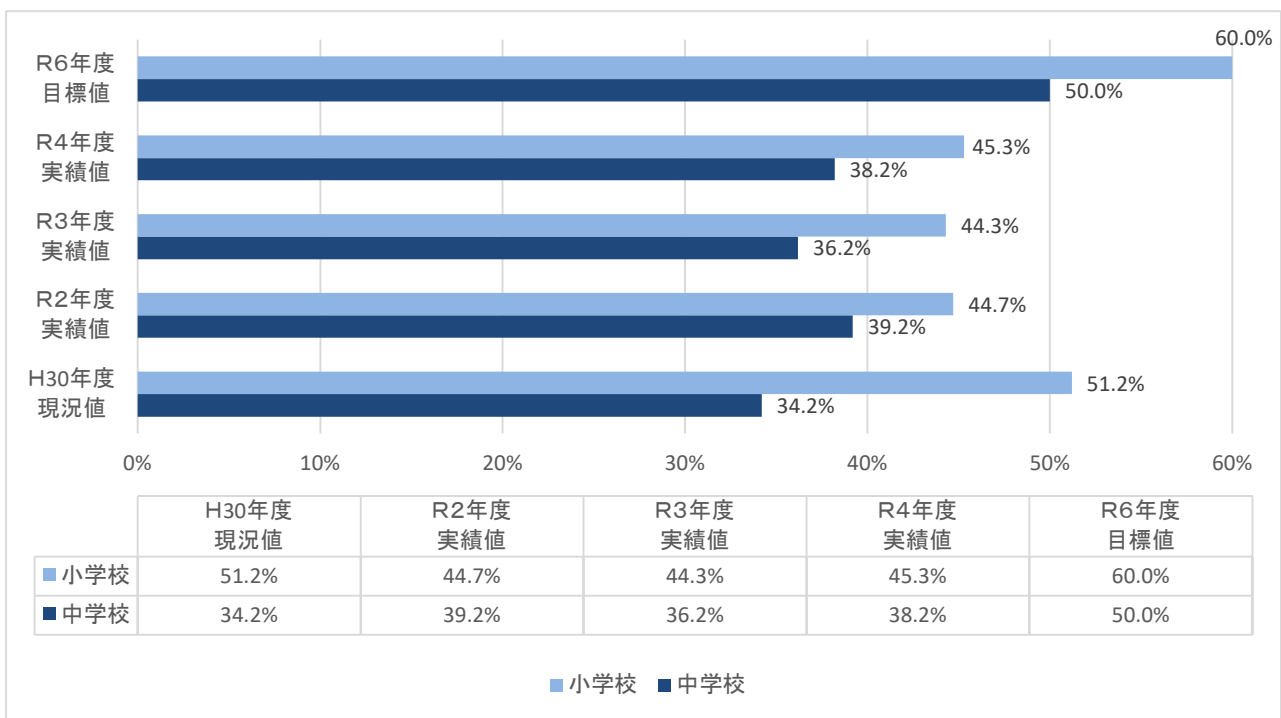
目標となる指標	2	部活動指導実態調査における「平日1日と土日どちらか1日を休養日としている部活動の顧問の割合」※中学校のみ
取組内容	ガイドラインを作成し、適切な活動時間や休養日を設定し周知した。また、年間指導計画を作成し、見通しを持った活動を進めるよう指導した。	



分析・評価	ガイドラインの周知の徹底がされてきた。先を見通すことで、計画的に活動を進められるようになってきた。	評価	C
-------	---	----	---

基本目標	3	誰もが安心して学べる教育環境づくり	担当課
基本方針	7	質の高い教育のための環境整備	学校教育課
施策項目	(2)	魅力ある学校を支える指導体制の充実	

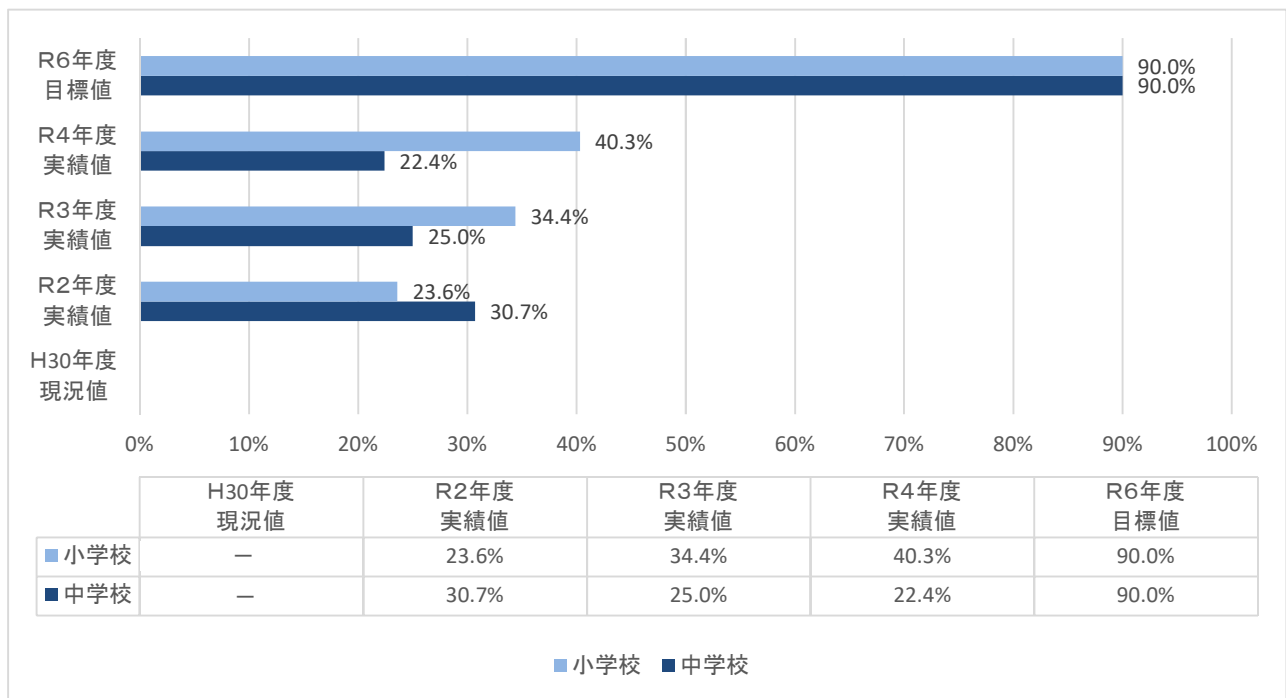
目標となる指標	1	甲斐市学校評価・教職員アンケートにおける「あなたは校内研究(研修)に主体的に関わっている」の設問に「とてもそう思う」と回答した教職員の割合
取組内容	教師力向上総合講座等を実施し、教員の資質向上と指導力向上を図った。特色ある学校づくりを推進するために、市で研究校を指定し、授業改善などの取組を進めた。	



分析・評価	研修に参加する人数の減少がみられる。今後は、GIGAスクール構想や不登校など身近な教育的課題を取り上げ、内容の見直しなどにより、研修に関わる機会の増加を図りたい。	評価	C
-------	---	----	---

基本目標	3	誰もが安心して学べる教育環境づくり	担当課
基本方針	7	質の高い教育のための環境整備	教育総務課
施策項目	(3)	安全・安心で質の高い教育環境の整備	

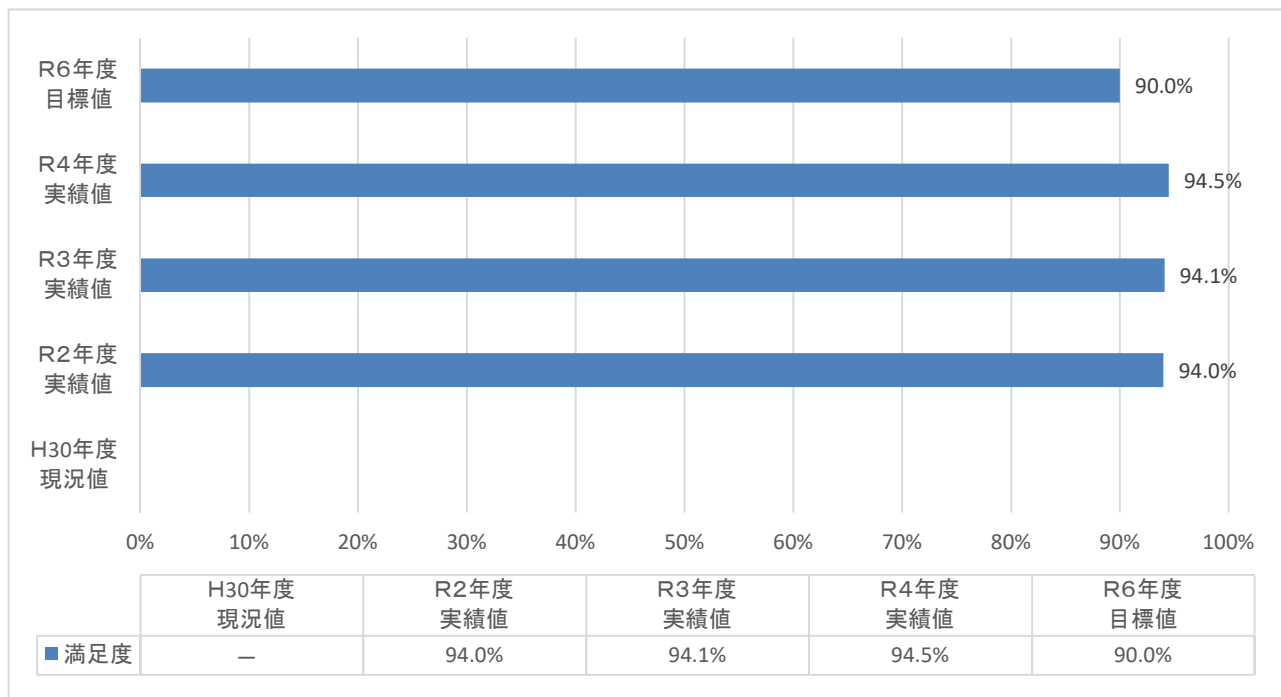
目標となる指標	1	甲斐市学校評価・教職員アンケートにおける「あなたは校務支援システムを十分に活用できていますか」の設問に「とてもそう思う」と回答した教職員の割合
取組内容	校務支援システムの操作方法や手順について担当指導主事から指導を行った。また、教職員から報告のあった改善点を集約し、県へ要望として挙げた。	



分析・評価	引き続き、現場から挙げた改善点については県担当に要望していく。また「とてもそう思う」と答えることには難しさがああり、今回の結果も「そう思う」の回答をあわせると小中学校で92.6%となることから、次期改定時には目標設定を見直すことも必要である。	評価	C
-------	---	----	---

基本目標	3	誰もが安心して学べる教育環境づくり	担当課
基本方針	8	多様な学びの機会の充実と提供	福祉課 学校教育課
施策項目	(1)	すべての子どもの学習機会の支援	

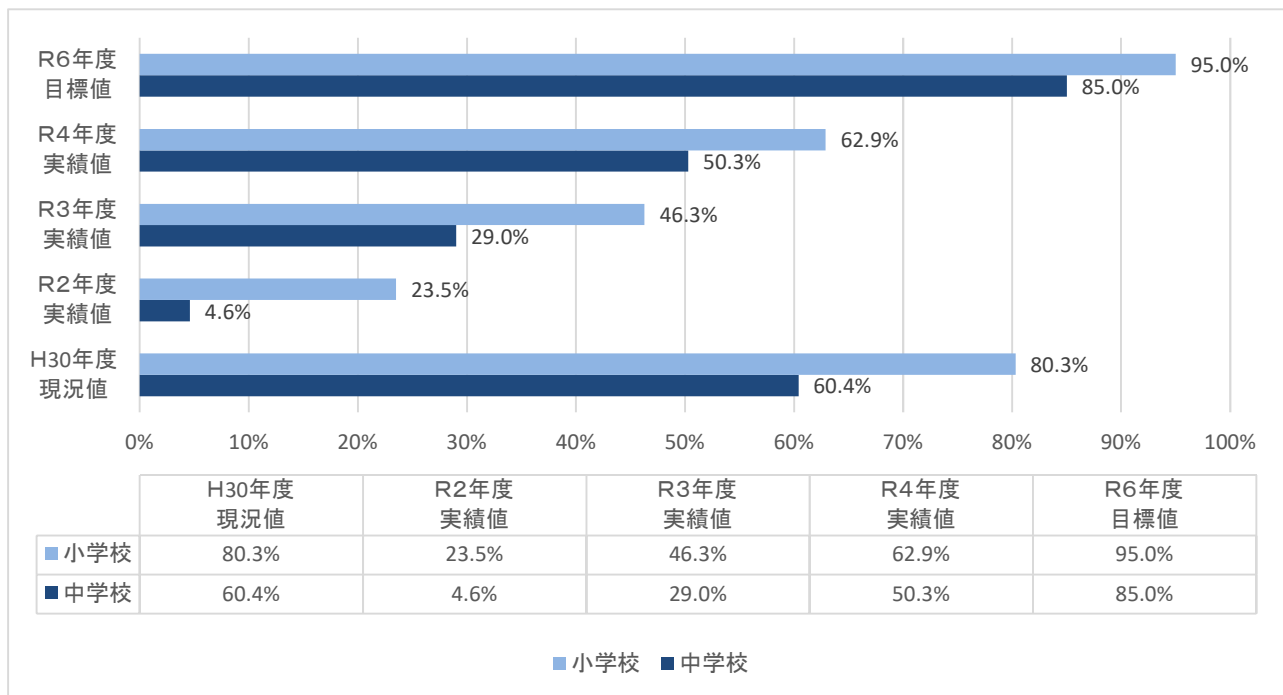
目標となる指標	1	「甲斐市子どもの学習支援事業」に参加した生徒のうち満足と感じた生徒の割合
取組内容	<p>就学援助対象世帯の市内中学3年生を対象に、8月から2月までの夜間、市内公民館にて36回開催。毎回、食糧支援として軽食を提供した。【福祉課】</p> <p>市内在住の中学生を対象に、5月から2月までの土曜日、市内の4公民館を会場として全20回開催した。指導者(チューター)は山梨大学と県立大学の学生にお願いし、自主学習の補助として支援してもらった。【学校教育課】</p>	



分析・評価	<p>事業参加者全員の高校進学を確認、目標を達成した。参加者等へのアンケート結果により、今後は対象を中学1, 2年生に拡大することを検討している。【福祉課】</p> <p>参加者は意欲的に自主学習に取り組んだ。学生チューターも中学生のために分かりやすいアドバイスができるように努力していた。学生のチューターを確保することが難しい。【学校教育課】</p>	評価	A
-------	--	----	---

基本目標	3	誰もが安心して学べる教育環境づくり	担当課
基本方針	8	多様な学びの機会の充実と提供	学校教育課
施策項目	(2)	多様性を包み込む教育の推進	

目標となる指標	1	小中学校の全教員のうち、特別支援教育に関連した研修を受けた割合
取組内容	年々特別な支援を必要とする児童生徒が増加するなかで、特別支援教育を教員全員に「通常装備」とすることが求められている。現場にいる先生が一番そのことを肌で感じていることもあり、研修を受ける割合は増加している。	



分析・評価	特別な支援を必要としている児童生徒数が激増している現状をしっかりと伝え、これからも教員全員が「通常装備」となるために学ぶ重要性をしっかりと周知していきたい。	評価	C
-------	--	----	---

【資 料】

## 令和4年度創甲斐教育推進事業実績

### 【基本方針1】 バランスのとれた知・徳・体の育成

事業名	予算額	決算額	備考	担当課
やはたいぬくん こどもあいさつ運動 字をおぼえようキャンペーン【継続】	0円	0円		教育総務課
国語力向上推進事業【継続】	3,587,000円	3,282,704円		学校教育課
ICT教育推進事業【継続】	735,000円	609,834円		
豊かな学び・豊かな育ち推進事業 【継続】	170,000円	75,749円	対象中学校においては、県や市の指導主事を招聘し、学習会を開き研究を進めたため講師謝金を使用しなかった	
教師力向上総合講座【継続】	191,000円	45,000円	講師選定段階において、費用の掛からない講師が多く、決算額を抑えることができた	
楽しい学校生活を送るための学級づくり推進事業【継続】	4,303,000円	4,219,640円		
甲斐っ子応援教室【継続】	80,000円	60,369円		
生き生き学ぶ学級づくり推進事業【新規】	90,000円	89,786円		
不登校対策支援事業【継続】	4,177,000円	3,685,574円		
中学生対象の自学講座【継続】	447,000円	350,208円		
英語ふれあい教室【継続】	5,000円	0円	昨年度の消耗品の残りや、ALT自前の教材の活用により、消耗品費が抑えられた	
小学生及び中学生に対する男女共同参画啓発活動【継続】	20,000円	20,000円		市民活動支援課
子ども消費者講座【継続】	94,000円	84,942円		
人権啓発教室【継続】	75,000円	75,000円		
環境副読本作成・配布事業【継続】	451,000円	472,175円		環境課
親子環境ツアー事業【継続】	280,000円	0円	新型コロナウイルス感染防止対策のため事業中止	子育て支援課
小学校入学に向けて学ぶ意欲を育てる実践事業【継続】	329,000円	331,780円		
自己表現活動実践事業【継続】	105,000円	105,000円		
命を大切にし、心をはぐくむ活動の実践事業【継続】	50,000円	0円	新型コロナウイルス感染防止対策のため事業中止	
体力向上事業【継続】	105,000円	105,000円		

### 【基本方針2】 ふるさとに誇りや愛着を持ち、活躍できる人材の育成

事業名	予算額	決算額	備考	担当課
コミュニティスクール推進事業【継続】	540,000円	504,500円		学校教育課

【基本方針3】家庭・地域・学校による教育の推進

事業名	予算額	決算額	備考	担当課
子どもの料理教室【継続】	40,000円	10,000円	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、親子防災教室に内容変更	市民活動支援課
子育て教室事業【継続】	150,000円	150,000円		子育て支援課
子育て学習会事業【継続】	220,000円	220,000円		
おやこで食育教室【継続】	81,000円	0円	新型コロナウイルス感染防止対策のため事業中止	健康増進課
ファミリー食育教室【継続】	288,000円	10,450円	新型コロナウイルス感染防止対策のため、上映会「弁当の日」・食育ブースに内容変更	

【基本方針4】生涯学習・文化活動の推進

事業名	予算額	決算額	備考	担当課
子ども書道推進事業【継続】	72,000円	35,235円	平日3日間の事業開催を土日の2日間に変更により講師謝礼が減及び山県大式書道展の余った半紙等活用により消耗品購入物が減った	生涯学習文化課
山県大式書道展事業【継続】	487,000円	431,018円		
他人の子もほめて叱る運動の支援事業【継続】	245,000円	243,980円		
ふれあい講座事業【継続】	2,618,000円	2,480,000円		
青少年健全育成事業【継続】	8,579,000円	5,794,303円		
山県大式紙芝居活用事業【継続】	0円	0円		
甲斐市小中学校音楽祭事業【継続】	454,000円 ※指定管理料内	143,399円 ※指定管理料内	8校中1校は新型コロナウイルス感染症により辞退し、鑑賞は児童生徒の関係者のみ	
文化芸術団体支援事業【継続】	2,090,000円	1,017,809円	新型コロナウイルス感染防止対策のため、無観客発表、YouTube配信に内容変更	
各公民館等のふれあい発表会(まつり)支援事業【継続】	1,600,000円	483,550円	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業の一部中止	
歴史文化資産保存活用事業【継続】	913,000円	564,230円		
郷土史教育、地域学習出前事業【継続】	0円	0円		
歴史文化資産調査事業【継続】	1,069,000円	621,570円		

【基本方針5】スポーツの推進

事業名	予算額	決算額	備考	担当課
スポーツ振興事業【継続】	146,000円	102,880円		スポーツ振興課
自治会体育事業育成補助事業【継続】	6,900,000円	1,573,444円	136自治会中55自治会のみ実施	
KAI SPORTS DAY【継続】	1,000,000円	927,913円		
爽快(創甲斐)こども水泳教室【継続】	2,440,000円 ※指定管理料内	2,440,000円 ※指定管理料内		

**【基本方針6】 図書館活動の推進**

事業名	予算額	決算額	備考	担当課
ブックスタート事業【継続】	2,232,000円	2,139,552円		図書館
おはなし会の実施【継続】	321,000円	229,735円		
子どもの本の紹介事業【継続】	75,000円	5,000円	展示可能な作品が見つからず、企画展を開催することができなかった	
読書感想文講座【継続】	10,000円	10,000円		
職員スキルアップ講座及びボランティア養成講座等【継続】	60,000円	25,600円	県内在住の講師に依頼することができた。また、講師自身もボランティア活動をしている方だったため、交渉により、金額を抑えることができた	
学校・幼稚園・保育園との連携事業【継続】	300,000円	238,944円		

**【基本方針8】 多様な学びの機会の充実と提供**

事業名	予算額	決算額	備考	担当課
甲斐市子どもの学習支援事業【継続】	3,332,000円	2,894,420円		福祉課